

3 ちむぐくるでともに つくる福祉と健康のまち

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	社会福祉団体育成事業		予算	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算 款	民生費	03	
連絡先	889－7028		科 項	社会福祉費		01	
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち		目 目	社会福祉総務費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	社会福祉協議会、民生委員連合会、沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金		住み慣れた地域で健康で安心した生活を送れるよう、社協をはじめ各福祉団体と協働で地域福祉を推進し「ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち」をめざします。				
事業の実施内容	社会福祉協議会、民生委員連合会への補助金交付を行うことにより、福祉活動の協働・推進・支援を行いました。						
	●南風原町社会福祉協議会への助成 (内訳) ①運営補助金 ・職員の人件費、役務費、県社協負担金、通信運搬費、雑費、委託費となっています。		91,280千円 74,702千円				
	②支えあうまちづくり事業補助金 ・主な活動実績として、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を7人配置し、地域とともに積極的な関わりを行うことによって福祉課題を解決しました。相談支援の件数は訪問が338件、来所が98件、電話1,690件、その他が95件、合計で1,221件の延べ相談件数となりました。		10,453千円				
	③福祉総合相談事業補助金 ・町民の抱える心配ごとの解決を図るため、一般相談員を配置し適切な助言・援助を行うとともに法律相談、司法書士相談を実施。本年度の主な相談件数は生計に関する事1,160件、住宅に関する事264件、家族に関する事194件となっており、その他と合計して2,599件の相談を受け問題解決に取り組みました。		5,657千円				
	④社会的孤立対策事業補助金 ・地域社会において住民相互がつながりあい、ともに支えあい・たすけあうことで子どもをはじめとした世帯等を地域で見守り、育み、地域ぐるみで推進することを目的に事業を実施しました。子どもの居場所づくり支援として、新川自治会が新川区民食堂を毎月1回開催しました。		153千円				
事業の実施内容	⑤ボランティアセンター運営事業 ・「福祉教育の推進」では福祉教育連絡会、福祉教育・地域福祉活動実践報告会、町内学校教諭等福祉研修会の開催、福祉教育推進事業助成、町内小中学校総合的学習の時間・出前講座への対応を行いました。また、「ボランティア養成研修の充実」では10代のボランティア研修会、音訳講座、手話講座、ちむぐるボランティア入門講座を開催しました。その他ボランティアセンター基盤整備ではボランティアプラットホームの開催、募金活動等を行いました。		315千円				
	●民生委員児童委員連合会補助金 民生委員・児童委員の活動状況は、主な内容別相談として住居に関する相談支援が236件と最も多く、次いで日常的な支援が175件、健康・保健医療100件、子どもの教育・学校生活71件となっています。分野別相談・支援件数は、高齢者に関する事が330件、子どもに関する事が216件、障害者に関する事が123件、その他329件で合計998件の相談支援件数となっています。毎月1回の定例会や学校との連絡会の開催。県外先進地視察研修は、熊本県天草市へ行き「子ども民生委員について」学習しました。		5,618千円				
	●沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金		75 千円				
事業の成果	「地域福祉の推進を図る中核的組織」である社会福祉協議会、地域住民・関係機関・団体及び社会福祉施設等との連携を担う民生委員連合会に補助を行う事により、福祉のまちづくりの協働・推進が図られ町民の福祉向上に貢献できました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	100,421	96,973	2,000				94,973

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

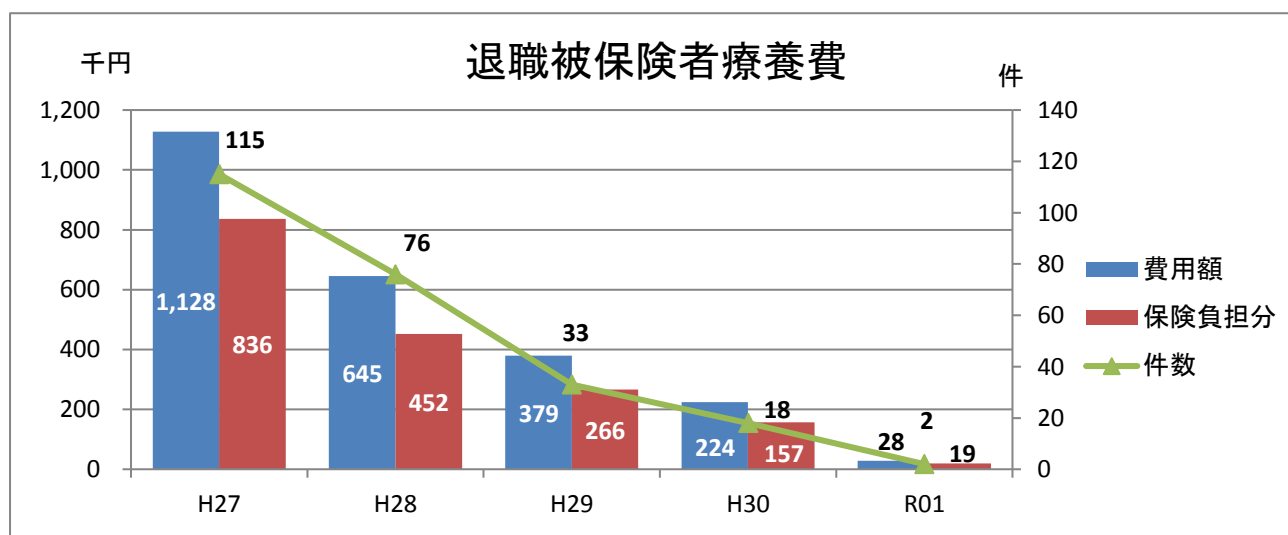
単位:千円

事業名	国民健康保険事業(国民健康保険特別会計)		予算科目	会計	国民健康保険特別会計	02						
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	款								
連絡先	889-1798		項									
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目									
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)									
	国民健康保険の加入者(被保険者)が病気やケガ、出産等により医療費等がかかった場合に保険給付を行います。		病気やケガにかかる医療等に対して保険給付を行うことにより、被保険者の経済的負担や心理的不安が軽減され、健康の増進や生活の安定を図ります。									
事業内容	病気やケガ等により医療機関で治療や投薬を受けると、被保険者はかかった医療費の3割を個人で負担します。(70歳以上は2割又は3割、未就学児は2割を個人負担します。)残りの医療費は町の国保特別会計から支払われます。											
	◆ 一般被保険者療養給付費 (2款1項1目) (単位:千円)											
実施内容	<table><tr><td>件数</td><td>費用額</td><td>保険者負担分</td></tr><tr><td>119,357</td><td>3,175,364</td><td>2,296,976</td></tr></table>						件数	費用額	保険者負担分	119,357	3,175,364	2,296,976
	件数	費用額	保険者負担分									
119,357	3,175,364	2,296,976										
実施内容	◆ 退職被保険者等療養給付費 (2款1項2目) (単位:千円)											
	<table><tr><td>件数</td><td>費用額</td><td>保険者負担分</td></tr><tr><td>172</td><td>16,004</td><td>11,199</td></tr></table>						件数	費用額	保険者負担分	172	16,004	11,199
件数	費用額	保険者負担分										
172	16,004	11,199										
実施内容	◆ 一般被保険者療養費 (2款1項3目) (単位:千円)											
	<table><tr><td>件数</td><td>費用額</td><td>保険者負担分</td></tr><tr><td>2,219</td><td>17,991</td><td>13,151</td></tr></table>						件数	費用額	保険者負担分	2,219	17,991	13,151
件数	費用額	保険者負担分										
2,219	17,991	13,151										
実施内容	◆ 一般被保険者療養給付費 (2款1項1目) (単位:千円)											
	<table><tr><td>件数</td><td>費用額</td><td>保険者負担分</td></tr><tr><td>119,357</td><td>3,175,364</td><td>2,296,976</td></tr></table>						件数	費用額	保険者負担分	119,357	3,175,364	2,296,976
件数	費用額	保険者負担分										
119,357	3,175,364	2,296,976										

次ページへ続く →

◆退職被保険者等療養費（2款1項4目）（単位：千円）

件数	費用額	保険者負担分
2	28	19



◆一般被保険者高額療養費（2款2項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
4,813	381,826

◆退職被保険者高額療養費（2款2項2目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
19	3,277

◆一般被保険者高額介護合算療養費（2款2項3目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
0	0

◆出産育児一時金（2款4項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
67	26,099

◆葬祭費（2款5項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
41	840

◆国民健康保険事業費納付金（3款） 1,216,569 千円
 平成30年度に始まった国民健康保険の県単位化に伴い、国・県からの特別調整交付金及び被保険者からの保険税として集めた費用を、南風原町の納付金として負担しました。

◆総務費 総務管理費 一般管理費（1款1項1目） 職員給与費等 98,465 千円

次ページへ続く →

事業内容の概要

◆保険税収納率向上に係る経費（1款2項2目） 8,728 千円

収納活動の円滑な実現が図られるよう納付指導員を4名採用し、納期内納付を推進するとともに滞納者等を対象として次のことを行いました。

(1) 夜8時までの夜間窓口を開設(毎週木曜日)し、納税相談等に利用しやすい環境づくりの実施。

(2) 各地区に担当納付指導員を配置し、個別による納付相談の実施。

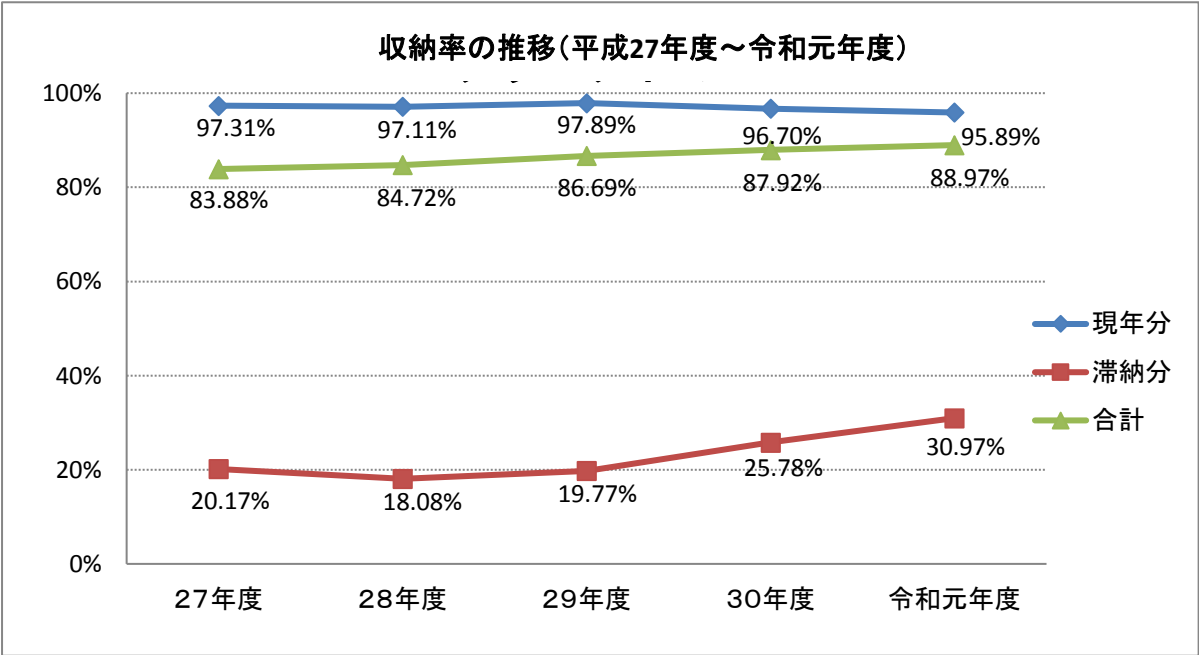
(3) 電話による催促、文書の送付、呼び出し等による納税相談の実施。

(4) 滞納者の生活状況、資産、収入の調査を行い、滞納処分(債権差押え)による徴収の強化。

☆生活困窮世帯からの相談には、社会福祉協議会相談員等との連携により、計画的に国保税の納付ができる環境作りに努めました。

(収納率の推移) 単位(%)

年度	現年分	滞納分	合計
平成27年度	97.31	20.17	83.88
平成28年度	97.11	18.08	84.72
平成29年度	97.89	19.77	86.69
平成30年度	96.7	25.78	87.92
令和元年度	95.89	30.97	88.97



◆ 特定健康診査等事業（6款1項1目）

対象者
南風原町国民健康保険被保険者のうち、特定健康診査実施年度中に40歳から74歳となる者。

内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導を行い、自らの生活習慣における課題を認識して行動変容と自己管理を行うとともに、健康的な生活を維持することができるようサポートします。

特定健康診査等委託料	16,711 千円
報酬・賃金・報償費等	10,482 千円
その他	2,076 千円
合計	29,269 千円

事

【健診項目】

1. 基本的な健診項目

身体測定(身長、体重、BMI、腹囲)、理学的検査(身体診察)、血圧測定、血液化学検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)、肝機能検査(GOT、GPT、r-GTP)、血糖検査(空腹時または随時)、HbA1c検査、尿検査(尿糖、尿蛋白)、腎機能検査(血清クレアチニン)、血清尿酸検査

業

2. 詳細な検査の項目

心電図、眼底検査、貧血検査(赤血球数、血色素量[ヘモグロビン値]、ヘマトクリット値)のうち、一定の基準の下、医師が必要と判断したものを選択

3. 二次健診の項目

75g糖負荷検査、頸部エコー検査、血圧脈波検査(ABI、PWV)、微量アルブミン尿検査

の

特定健康診査・特定保健指導実績一覧表

項目 年度	特定健康診査			特定保健指導		
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率
H27	5,585	2,681	48.0%	425	316	74.4%
H28	5,438	2,389	43.9%	356	299	84.0%
H29	5,289	2,231	42.2%	306	260	85.0%
H30	5,228	2,052	39.3%	292	233	79.8%
R01	5,234	1,921	36.7%	278	177	63.7%

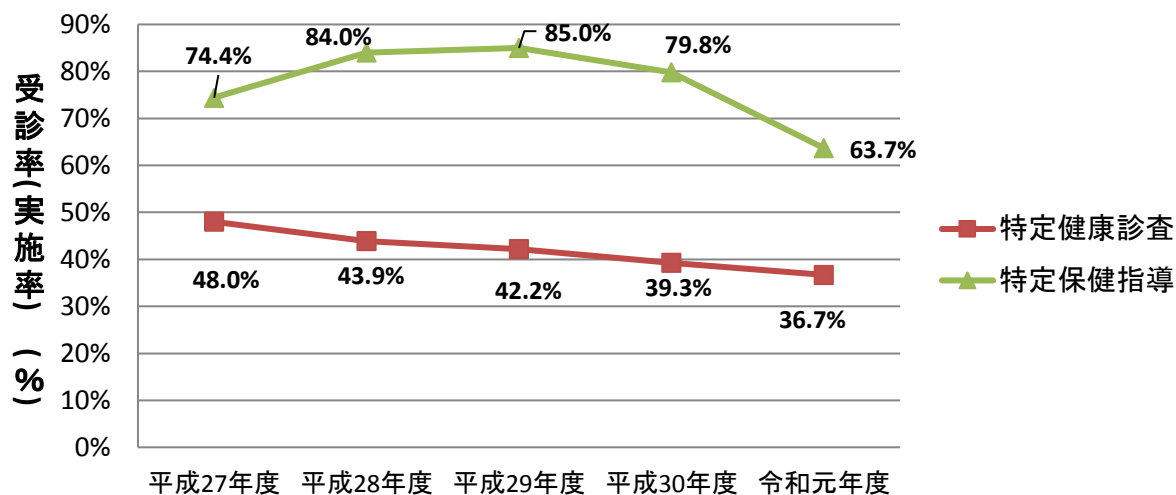
※上記実績は法定報告によるものです。令和元年度は法定報告がまだの為、R2.6月末現在値となっています。

施

内

容

特定健康診査・特定保健指導実績



事

業

の

成

果

〈給付に係る経費〉

被保険者への保険給付等を実施する事により、医療の普及、保健の向上、生活の安定を図り、健康の保持・増進に寄与しました。

〈保険税収納率向上に係る経費〉

収納率(合計) 平成29年度 86.69% 平成30年度 87.92% 令和元年度 88.97%

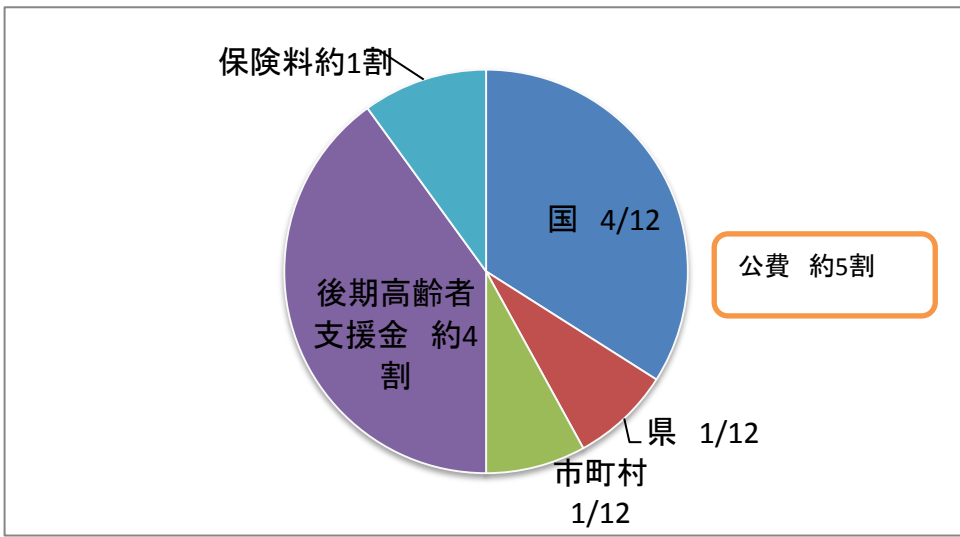
厳しい社会情勢の中、納税者の国保制度に対する理解と関係各課等との連絡を密にし徴収の取り組みを実施した結果、収納率は対前年度より1.05ポイント上がりました。

※令和元年度において、673,911千円の法定外繰入金を行い、累積赤字を解消しました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,705,278	4,623,291	2,252	2,938,017		8,760	1,674,262

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者医療対策費			予算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎		款	民生費	03
連絡先	889－1798				項	老人福祉費	01
目 標	ちむぐくるともにつくる福祉と健康のまち				目	高齢者医療対策費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	医療保険加入者で75歳以上の人又は65歳以上の一定以上の障がいをお持ちの人。			後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することを目的とします。			
事業の実施内容	後期高齢者医療制度の安定的運営を目指して、保険者である沖縄県後期高齢者医療広域連合へ療養給付費のほか事務費、基盤安定(保険料軽減対策)などの負担金を支出しています。						
	◆ 後期高齢者医療制度に係る経費(決算額)						
	・看護師嘱託員報酬			2,307 千円			
	・消耗品費			18 千円			
	・公用車リース料			408 千円			
	・後期高齢者保険料保険基盤安定負担金繰出金			61,920 千円			
	・後期高齢者療養給付費負担金(現年度分)			234,878 千円			
	・後期高齢者医療広域連合負担金			18,743 千円			
	・後期高齢者特別会計へ事務費等繰出金			10,984 千円			
	・はり、きゅう、あん摩、マッサージ補助金			268 千円			
	合 計			329,526 千円			
事業の内容	【参考 後期高齢者医療制度の財政の全体のイメージ】						
							
事業の成果	看護師が保健指導・長寿健診受診勧奨を実施し、生活習慣病を重症化させないように努めることができました。後期高齢者の医療給付費・事務費等の費用の一部を負担することにより後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	329,655	329,526	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				46,439		3,261	279,826

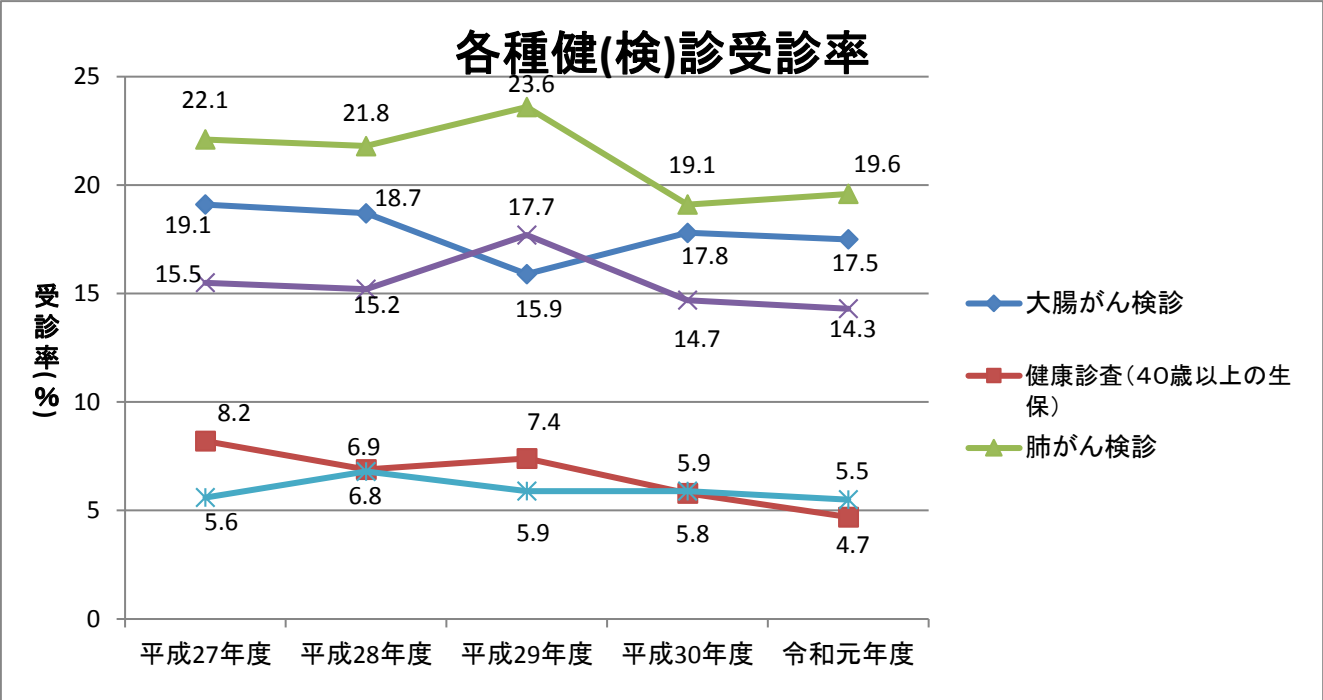
令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	婦人がん検診事業		予算科目	会計	一般会計	01																		
部 課	民生部 国保年金課	課長名		高良 星一郎	款	衛生費	04																	
連絡先	889－1798			項	保健衛生費	01																		
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	成人保健対策費	05																		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																					
	職場等で婦人がん検診を受診する機会のない女性の方を対象としています。子宮がん検診は20歳以上、乳がん検診は40歳以上の方の受診料を助成します。		受診料を助成し経済的な面で受診しやすい環境を整えることにより、婦人がんの早期発見・早期治療に役立て、町民の健康の保持・増進を図ります。																					
事業の実施内容	○婦人がん検診事業費		10,960 千円																					
	婦人がん検診委託料		185 千円																					
	婦人がん検診通知等(通信運搬費)		573 千円																					
	その他																							
	婦人がん検診受診率 <table><caption>婦人がん検診受診率</caption><tr><th>年度</th><th>子宮頸がん検診 (%)</th><th>乳がん検診 (%)</th></tr><tr><td>平成27年度</td><td>42.3</td><td>37.4</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>20.8</td><td>20.8</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>25.7</td><td>22.7</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>25.2</td><td>22.5</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>25.1</td><td>23.0</td></tr></table>						年度	子宮頸がん検診 (%)	乳がん検診 (%)	平成27年度	42.3	37.4	平成28年度	20.8	20.8	平成29年度	25.7	22.7	平成30年度	25.2	22.5	令和元年度	25.1	23.0
	年度	子宮頸がん検診 (%)	乳がん検診 (%)																					
平成27年度	42.3	37.4																						
平成28年度	20.8	20.8																						
平成29年度	25.7	22.7																						
平成30年度	25.2	22.5																						
令和元年度	25.1	23.0																						
	※受診率＝(「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数」×100																							
	※地域保健・健康増進事業報告書算出による受診率																							
事業の成果	○女性特有のがん検診推進事業																							
	この事業は、がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を図り、健康保持・増進を図るため、がん検診受診率を50％に上げることを目的として、以下の年齢の女性に対して、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳と検診費用が無料となるクーポン券を送付し、受診促進を図ります。																							
	クーポン対象年齢																							
	【子宮頸がん検診無料クーポン券対象年齢】																							
	【乳がん検診無料クーポン券対象年齢】																							
	年齢	生年月日		年齢	生年月日																			
	20歳	平成11年4月2日～平成12年4月1日		40歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日																			
	25歳	平成6年4月2日～平成7年4月1日		45歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日																			
	30歳	平成元年4月2日～平成2年4月1日		50歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日																			
	35歳	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日		55歳	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日																			
	40歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日		60歳	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日																			
事業の成果	検診を受けることにより、受診者の「がん」に対する早期発見等の予防意識の高まりへ繋がりました。																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
	12,347	11,718		112			11,606																	

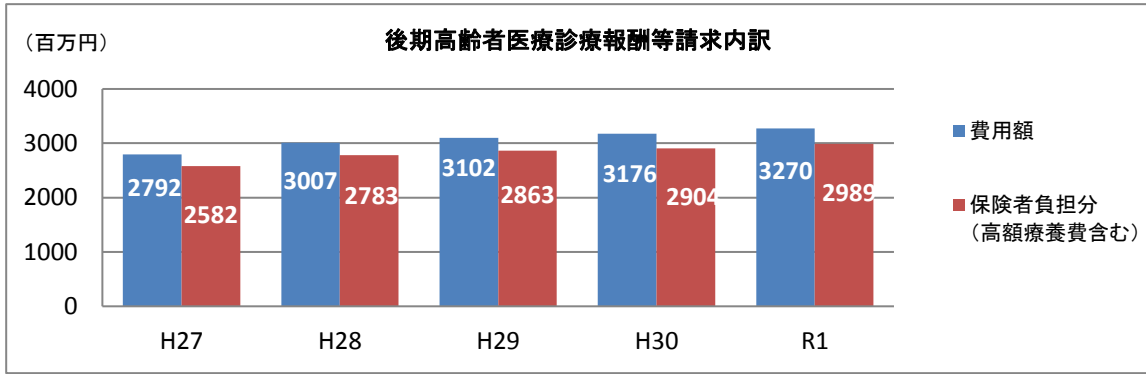
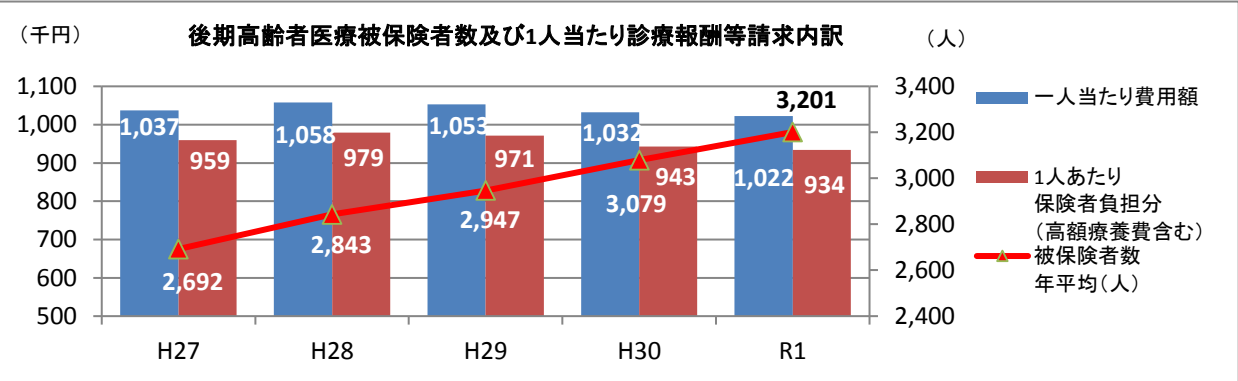
令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		住民健診(健康診査)事業		予算 算 科 目	会計	一般会計	01																														
部 課		民生部 国保年金課	課長名		高良 星一郎	款	衛生費	04																													
連絡先		889－1798			項	保健衛生費	01																														
目 標		ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	成人保健対策費	05																														
事業 の 目 的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																	
	40歳未満の方で、学校や職場等で健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者を対象に受診料を助成します。			受診料を助成し、経済的な面で受診しやすい環境を整えることで、町民の健康の保持と病気の早期発見、適切な医療の確保と、健康寿命の延伸を図ります。																																	
事業 の 実 施 内 容	40歳未満の方で、学校や職場などで健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者を対象に、住民健康診査(身長・体重・腹囲・尿検査・血液検査・医師の診察)を行います。希望者は、胃、肺、大腸がん検診及び眼底、心電図検査が受診できます。																																				
	住民健診(健康診査)事業費																																				
	基本健診委託料(40歳未満・生保)			2,586 千 円																																	
	胃がん検診委託料			8,476 千 円																																	
	肺がん検診委託料			7,179 千 円																																	
大腸がん検診委託料			4,322 千 円																																		
その他			1,616 千 円																																		
各種健(検)診受診率	 <table><caption>各種健(検)診受診率</caption><tr><th>年度</th><th>大腸がん検診</th><th>健康診査(40歳以上の生保)</th><th>肺がん検診</th><th>その他</th></tr><tr><td>平成27年度</td><td>19.1</td><td>8.2</td><td>22.1</td><td>15.5</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>18.7</td><td>6.9</td><td>21.8</td><td>15.2</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>15.9</td><td>7.4</td><td>23.6</td><td>17.7</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>17.8</td><td>5.9</td><td>19.1</td><td>14.7</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>17.5</td><td>4.7</td><td>19.6</td><td>14.3</td></tr></table>							年度	大腸がん検診	健康診査(40歳以上の生保)	肺がん検診	その他	平成27年度	19.1	8.2	22.1	15.5	平成28年度	18.7	6.9	21.8	15.2	平成29年度	15.9	7.4	23.6	17.7	平成30年度	17.8	5.9	19.1	14.7	令和元年度	17.5	4.7	19.6	14.3
	年度	大腸がん検診	健康診査(40歳以上の生保)	肺がん検診	その他																																
平成27年度	19.1	8.2	22.1	15.5																																	
平成28年度	18.7	6.9	21.8	15.2																																	
平成29年度	15.9	7.4	23.6	17.7																																	
平成30年度	17.8	5.9	19.1	14.7																																	
令和元年度	17.5	4.7	19.6	14.3																																	
※40歳未満健診の受診率は、保健事業ネットからのデータにより算出しています。 ※40歳以上で生活保護の方の健診の受診率は、健康増進事業費補助金事業実績報告より算定しています。 ※各種がん検診受診率は、地域保健・健康増進事業報告より算定しています。																																					
事業 の 成 果	各種検診を医療機関への委託により実施した結果、要注意者、要治療者等を早期に発見し、早期治療・事後指導に繋げることができました。																																				
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																														
	27,439	24,179		101			24,078																														

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	後期高齢者医療事業			予 算 科 目	会 計 款 項 目	後期高齢者医療特別会計	09																							
	部 課	民生部 国保年金課	課長名			高良 星一郎																								
	連絡先	889－1798																												
	目 標	ちむぐるでとにもつくる福祉と健康のまち																												
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																										
	75歳以上の人に対して、高齢者の心身の特性や生活実態などを踏まえた医療サービスを行います。			高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念等に基づき、適切な医療の給付等を行い、保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ります。																										
事業の実施内容	(1) 対象者: 75歳以上の方(一定の障害がある65歳以上の方) (2) 被保険者数: 3,201人(令和元年度平均被保険者数) (3) 事業費(決算額) ・総務費(職員給与等) 9,946 千円 ・後期高齢者医療広域連合納付金 303,283 千円 ・諸支出金 252 千円 ★主な事業内容 ・被保険者の資格管理に関する申請及び届出の受付 ・被保険者証及び資格証明書の引渡し・同返還の受付 ・医療給付に関する申請及び届出の受付並びに証明書の引渡し ・保険料の徴収 【 保険料収納率 】																													
	<table><tr><td></td><td>現年度</td><td>滞繰分</td><td>計</td></tr><tr><td>H27</td><td>99.01</td><td>82.81</td><td>98.99</td></tr><tr><td>H28</td><td>99.63</td><td>64.21</td><td>99.35</td></tr><tr><td>H29</td><td>99.79</td><td>68.75</td><td>99.66</td></tr><tr><td>H30</td><td>99.81</td><td>54.72</td><td>99.64</td></tr><tr><td>R1</td><td>99.41</td><td>62.67</td><td>99.23</td></tr></table>								現年度	滞繰分	計	H27	99.01	82.81	98.99	H28	99.63	64.21	99.35	H29	99.79	68.75	99.66	H30	99.81	54.72	99.64	R1	99.41	62.67
	現年度	滞繰分	計																											
H27	99.01	82.81	98.99																											
H28	99.63	64.21	99.35																											
H29	99.79	68.75	99.66																											
H30	99.81	54.72	99.64																											
R1	99.41	62.67	99.23																											
事業の成果	後期高齢者医療診療報酬等請求内訳  後期高齢者医療被保険者数及び1人当たり診療報酬等請求内訳 																													
	沖縄県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、高齢社会に備え財政基盤の安定化を図りました。																													
事業の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																							
	315,861	313,481				240,774	72,707																							

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

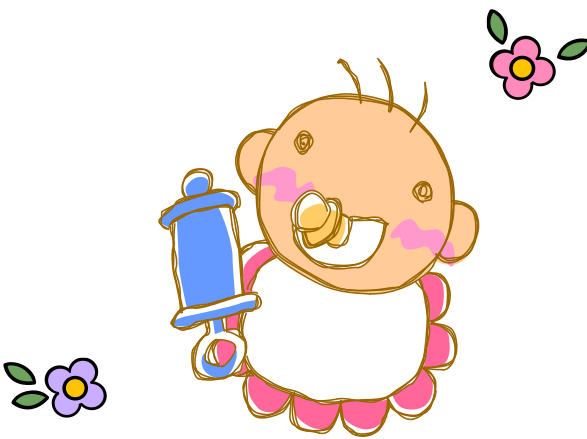
単位:千円

事業名	新生児妊産婦訪問指導事業			予算	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04
連絡先	889－7381			科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	第1子目の新生児または乳児とその産婦 (第2子以降は希望のあった方)		産前産後の母体の体調回復や新生児の発育状態の確認、子育ての相談・指導をとおして母親の不安を解消し、母子共に健康な生活を送ることができるよう支援します。				
事業の実施内容	訪問従事者・・・助産師、保健師						
	《妊婦訪問》						
	対象： 訪問が必要と判断された妊婦						
	指導内容 ・健康状態、現状などの問診 ・健康診査の励行 ・妊娠、分娩、産褥及び育児に関する知識 ・生活環境 ・精神保健 ・妊娠期における歯科疾患の予防、及び治療励行 ・家族計画等						
事業の実施内容	《新生児・乳児及び産婦訪問》						
	対象： 第1子目の新生児または乳児とその産婦 (第2子以降で希望のあった方)						
	指導内容 ・新生児、産婦の健康状態などの問診 ・母乳栄養について ・抱き方、寝かせ方 ・乳房マッサージ施行 ・予防接種について ・新生児の生理について ・産後の経過について ・産後の休暇の取り方 ・事故予防について ・母子制度の説明 ・清潔、皮膚の手入れ ・操体法実施 ・ベビーマッサージ施行 ・オムツの当て方 ・家族計画 ・その他						
	主な経費 委託料 1, 530千円						
事業の成果	延べ306件の訪問指導を実施し、産前産後のさまざまな悩みや不安を感じやすい時期に、助産師・保健師が訪問し相談相手となることで、不安や悩みの解消を図り、母子ともに健康な生活が送れるよう支援しました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,555	1,530					1,530



令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	未熟児養育医療事業		予算	会計	一般会計	01					
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算 款	衛生費	04					
連絡先	889－7381		科 項	保健衛生費		01					
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目 目	保健衛生総務費		01					
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)								
	出生時体重2,000グラム以下もしくは医師が入院養育を必要と認めた乳児		医療を必要とする未熟児に対して、入院養育に必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図ります。								
事業の内容	○未熟児養育医療とは 身体の発達が未熟なまま出生した乳児に対して、医師が入院養育を必要と認めた場合、費用の一部を国、県、市町村が負担する制度です。(保護者の所得に応じて自己負担額が決められます。また自己負担分はこども医療費助成の対象になります。)										
	○対象 南風原町に住所を有し、次のいずれかの症状があり、医師が入院養育を必要と認めた乳児が対象となります。 1. 出生時の体重が2,000g以下のもの。 2. 生活能力が特に薄弱であって医師が入院養育を必要と認めたもの。 主な経費 <table><tr><td>扶助費</td><td>12,209千円</td></tr><tr><td>委託料</td><td>2千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>12,211千円</td></tr></table> ＜令和元年度＞ 給付実人員 19人 給付延件数 42件 給付延日数 770日						扶助費	12,209千円	委託料	2千円	合 計
扶助費	12,209千円										
委託料	2千円										
合 計	12,211千円										
実施内容											
	養育に必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図りました。また、保健師による退院後の訪問指導(相談)につなげることで継続した支援ができました。										
事業の成果	決算額の財源内訳										
	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源					
予算の執行状況	12,213	12,211	5,776	2,888	655	2,892					

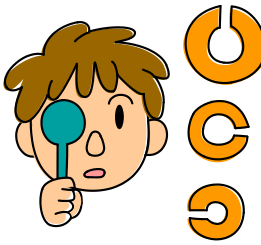
令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	1歳6か月児健康診査事業			予算科目目	会計	一般会計	01									
部 課	民生部 国保年金課		課長名	高良 星一郎		款	衛生費	04								
連絡先	889－7381			科	項	保健衛生費	01									
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01									
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)												
	満1歳6か月を超え満2歳に達しない幼児			健康診査、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、幼児の健康の保持及び増進を図ります。												
事業の実施内容	1歳6か月児健康診査(毎月実施/年14回) ※コロナ感染症拡大防止のため、3月予定分は翌年度へ延期(当初予定 年15回)															
	会場： ちむぐくる館															
	健診内容 ・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲) ・貧血検査(血色素量) ・歯科医による診察 ・歯科衛生士の指導及び相談 ・小児科医による診察 ・栄養指導及び相談 ・保健指導及び相談 ・心理相談															
	スタッフ ・小児科医師 1名 ・歯科医師 1名 ・歯科衛生士 1名 ・検査技師 1名 ・看護師 1名 ・心理相談士 1名 ・栄養士 2名 ・保健師 3名 ・母子保健推進員 4名 ・事務職員 2名															
事業の実施内容																
	主な経費 医師等謝礼金 1, 319千円 消耗品費・通知費等 195千円 健診委託料 452千円 合 計 1, 966千円															
	令和元年度 1歳6か月児健診受診状況															
	<table><tr><td>対象者数</td><td>受診者数</td><td>受診率</td></tr><tr><td>538</td><td>503</td><td>93.5%</td></tr></table>							対象者数	受診者数	受診率	538	503	93.5%			
対象者数	受診者数	受診率														
538	503	93.5%														
事業の実施内容	健診結果内訳(延べ件数)															
	<table><tr><td>問題なし</td><td>既医療</td><td>要観察・相談</td><td>要医療</td><td>要精密検査</td></tr><tr><td>396</td><td>8</td><td>92</td><td>0</td><td>7</td></tr></table>							問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査	396	8	92	0
問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査												
396	8	92	0	7												
事業の成果	幼児期の身体、精神の発育発達の状態を確認することができました。また、保護者が子の発育・発達 の原理を知り、日常で実践できるよう支援する事ができました。															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳													
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源									
	2,142	1,966					1,966									

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	3歳児健康診査事業			予	会計	一般会計	01									
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04									
連絡先	889－7381			科	項	保健衛生費	01									
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01									
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)												
	満3歳5か月を超え4歳に達しない幼児			健康診査、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、幼児の健康の保持及び増進を図ります。												
事業の実施内容	3歳児健康診査(毎月実施/年14回) ※コロナ感染症拡大防止のため3月実施予定分は翌年度へ延期(当初予定 年15回)															
	会場： ちむぐくる館															
事業の実施内容	健診内容 ・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲) ・尿検査(尿蛋白・尿糖) ・視能訓練士による眼科検査 ・小児科医による診察 ・歯科医による診察 ・歯科衛生士の指導及び相談 ・保健指導及び相談 ・栄養指導及び相談 ・心理相談(必要時)															
	スタッフ ・小児科医師 1名 ・歯科医師 1名 ・歯科衛生士 1名 ・検査技師 1名 ・視能訓練士 3名 ・看護師 1名 ・心理相談士 1名 ・栄養士 2名 ・保健師 3名 ・母子保健推進員 3名 ・事務職員 2名															
事業の実施内容																
																
事業の実施内容	主な経費 3歳児健診委託料 1,657千円 健診スタッフ等謝礼金 518千円 消耗品費・通知費等 201千円 合 計 2,376千円															
	令和元年度 3歳児健診受診状況															
事業の実施内容	<table><tr><td>対象者数</td><td>受診者数</td><td>受診率</td></tr><tr><td>516</td><td>485</td><td>94.0%</td></tr></table>							対象者数	受診者数	受診率	516	485	94.0%			
	対象者数	受診者数	受診率													
516	485	94.0%														
事業の実施内容	健診結果内訳(延べ件数)															
	<table><tr><td>問題なし</td><td>既医療</td><td>要観察・相談</td><td>要医療</td><td>要精密検査</td></tr><tr><td>338</td><td>12</td><td>67</td><td>4</td><td>64</td></tr></table>							問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査	338	12	67	4
問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査												
338	12	67	4	64												
事業の成果	幼児期における視覚、聴覚も含めた発育・発達の確認をし、心身の障がい未然に防止するとともに、生活習慣の自立、社会性の発達の確保ができるよう支援ができました。															
事業の成果	決算額の財源内訳															
	予算の執行状況	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源									
		2,470	2,376				2,376									

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	妊婦一般健康診査事業			予算	会計	一般会計	01		
部 課	民生部 国保年金課		課長名	高良 星一郎		衛生費	04		
連絡先	889－7381			科 項	保健衛生費		01		
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目 目	保健衛生総務費		01		
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)					
	親子(母子)健康手帳の交付を受けた妊婦のうち、本町に住所を有する者			保険適用外である妊婦の健康診査を公費負担とすることで、経済的負担を軽減し、妊婦の健康の保持増進を図ります。					
事業の実施内容	妊婦健康診査内容及び公費負担額等								
	公費補助(全14回)	望ましい健診時期(有効期限)	健 診 内 容				公費負担額		
	1回目	妊娠初期	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(血液型検査、不規則抗体検査、梅毒血清反応検査、B型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、血糖検査、貧血検査) 3. 子宮頸がん検査 4. 超音波検査				9,000円		
	2回目	(20～23週)	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査				5,000円		
	3回目	(24～28週)	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、血糖検査) 3. 超音波検査				6,000円		
	4回目	(29～33週)	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査) 3. 超音波検査				6,000円		
	5回目	(34～出産)	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、GOP、GPT) 3. 帯下培養 4. 超音波検査				6,000円		
	9－1回目	9－1回目～9－9回目は順番が前後することも可能	1. 基本的な健康診査				5,040円		
	9－2回目		1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査				9,820円		
	9－3回目		1. 基本的な健康診査				5,040円		
	9－4回目		1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査				9,290円		
	9－5回目		1. 基本的な健康診査				5,040円		
	9－6回目		1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査				9,820円		
	9－7回目		1. 基本的な健康診査				5,040円		
	9－8回目		1. 基本的な健康診査				5,040円		
	9－9回目		1. 基本的な健康診査				5,040円		
	風疹・HIV・クラミヤ検査	1回目・できるだけ早い時期	風疹ウイルス抗体価検査、HIV抗体価検査、クラミヤ抗原検査				5,640円		
	HTLV-1抗体検査	3～5回目 30週頃までに	HTLV－1抗体価検査				2,290円		
	※「1. 基本的な健康診査」では、問診等による健康状態の把握、体重測定、血圧測定、尿検査等の定期検査、保健指導が行われます。 ※上記それぞれの検査については、公費負担により無料で受診することができますが、項目以外の検査料は自己負担となります。 …例えば、超音波検査がない回に超音波検査を受けた場合の検査料金は自己負担になります。 ※親子(母子)健康手帳交付時の週数に応じて必要な回数を受診票が発行されます。 (2・3・4・5回目の受診票には有効期限が設けられています。妊娠がわかったら早めに親子健康手帳の交付を受けましょう。)								
	施設	主な経費		委託料	52,816千円		*国保連合会 妊婦健康診査受診状況 (年報)より		
		需用費	350千円						
		扶助費	146千円						
		合 計	53,312千円						
内容	妊婦健康診査受診状況(令和元年度)								
	・妊娠高血圧症候群								
	妊娠週数(20週以前)				妊娠週数(20週以降)				
	受診者数	高血圧あり		高血圧なし		受診者数	高血圧あり		
		計	尿蛋白＋以上	計	尿蛋白＋以上		妊娠高血圧 尿蛋白－±	妊娠高血圧腎症 尿蛋白＋以上	
	579	13	1	566	33	2212	36	3	
	・妊娠糖尿病								
	妊婦健診1回目(妊娠初期)			妊婦健診3回目(妊娠24～28週)			・妊娠時の貧血		
	受診者数	糖尿病	OGTT実施数	受診者数	糖尿病	OGTT実施数	受診者数	正常	貧血
	586	1	0	562	31	13	2264	2083	181
事業の成果	健診を定期的に受けることで母体の疾病又は異常の早期発見及び防止になっています。 また健診結果をもとに、リスクの高い妊婦に対して保健師・助産師による訪問や電話での相談等を行い、妊産婦の生活習慣に対する助言や出産に対する不安の解消を図りました。								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
	53,826	53,312	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
								53,312	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		乳児一般健康診査事業		予	会計	一般会計	01																									
部 課		民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04																								
連絡先		889－7381			科	項	保健衛生費	01																								
目 標		ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01																								
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																												
	生後4か月を超え、満1歳に達しない乳児 (前期:4か月～5か月児、後期:9か月～10か月児)			健康診査、栄養指導、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、乳児の健康の保持及び増進を図ります。																												
事業の実施内容	乳児一般健康診査(毎月実施／年10回) ※9月台風接近のため中止、 3月コロナ感染症拡大防止のため翌年度へ延期 (当初予定 年12回) 会場：ちむぐくる館 健診内容 ・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲) ・貧血検査(血色素量)(後期児のみ) ・小児科医による診察 ・栄養指導 ・保健指導 スタッフ ・小児科医師 3名 ・検査技師 2名 ・看護師 3名 ・栄養士 6名 ・保健師 5名 ・母子保健推進員 4名 ・事務職員 6名 (対象人数によって調整) 令和元年度 乳児健診受診状況 <table><tr><td>対象者数</td><td>受診者数</td><td>受診率</td></tr><tr><td>1,062</td><td>972</td><td>91.5%</td></tr></table> 健診結果内訳(延べ件数) <table><tr><td>問題なし</td><td>既医療</td><td>要観察・相談</td><td>要医療</td><td>要精密検査</td></tr><tr><td>760</td><td>35</td><td>111</td><td>2</td><td>64</td></tr></table>  主な経費 <table><tr><td>乳児健診委託料</td><td>5,646千円</td></tr><tr><td>健診案内通知等</td><td>262千円</td></tr><tr><td>消耗品費、印刷製本費</td><td>268千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>6,176千円</td></tr></table>								対象者数	受診者数	受診率	1,062	972	91.5%	問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査	760	35	111	2	64	乳児健診委託料	5,646千円	健診案内通知等	262千円	消耗品費、印刷製本費	268千円	合 計	6,176千円
	対象者数	受診者数	受診率																													
1,062	972	91.5%																														
問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査																												
760	35	111	2	64																												
乳児健診委託料	5,646千円																															
健診案内通知等	262千円																															
消耗品費、印刷製本費	268千円																															
合 計	6,176千円																															
事業の成果	乳児期の発育発達の確認や、心身の異常の早期発見はもとより、心身ともにすこやかに成長できるための育児環境づくり、各月齢ごとの発達の様子をまとめた「子どもノート」を活用し育児不安の解消を図りました。																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																									
	6,200	6,176					6,176																									

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	長寿県復活 食の応援事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04
連絡先	889－7381			科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐるでとにもつくる福祉と健康のまち			目	目	保健対策推進費	06
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内に住所を有する小学5年生及び中学2年生			将来の生活習慣病の予防に向け、町内の小学校5年生及び中学校2年生を対象に生活習慣病予防健診及び健診結果説明会を実施する。			
事業の実施内容	1. 学童期における生活習慣病予防健診及び保健指導 小学5年生、中学2年生への生活習慣病予防健診(採血等)の実施と結果に基づいた保健指導の実施						
	《 生活習慣病予防健診 》			《 健診結果説明会 》			
事業の実施内容							
	○主な経費 ・学童期生活習慣病予防健診 3,070千円 ・通信運搬費 97千円						
事業の実施内容			H28	H29	H30	R1	
	対象者		908	976	932	990	
	小5	464	509	476	516		
	中2	444	467	456	474		
	受診者		241	321	310	463	
	小5	154	206	187	280		
	中2	87	115	123	183		
	受診率		26.5	32.9	33.3	46.8	
	小5	33.2	40.5	39.3	54.3		
	中2	19.6	24.6	27.0	38.6		
	保健指導数 (結果説明会参加含む)		209	197	220	301	
	小5	－	143	127	172		
	中2	－	54	93	129		
	保健指導率		86.7	61.4	71.0	65.0	
小5	－	69.4	67.9	61.4			
中2	－	47.0	75.6	70.5			
事業の成果	学童期の生活習慣病予防健診および結果説明会を通して、生活習慣病予防に向けた生活習慣の振り返りが親子で行えました。また、健診の結果に関して町内の養護教諭とも情報共有を行いました。						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,216	3,167		2,533			634

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	予防接種事業			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎		款	衛生費	04
連絡先	889-7381				項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	予防費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	乳幼児や児童・生徒及び65歳以上の高齢者等。			伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防し、町民の健康の保持に努めます。			
事業内容	令和元年度決算内訳						
				単位:千円			
	予防接種医師委託料			171,467			
	その他			4,586			
	合 計			176,053			
	令和元年度定期予防接種状況						
	接種項目	接種	対象人数	接種者数	接種率	対象年齢	
	ヒブ	1回	587	597	101.7%	2か月 ～ 5歳未満	
2回		587	580	98.8%			
3回		587	573	97.6%			
追加		545	527	96.7%			
小児用肺炎	1回	587	596	101.5%	2か月 ～ 5歳未満		
	2回	587	592	100.9%			
	3回	587	593	101.0%			
	追加	545	548	100.6%			
4種混合	1回	586	590	100.7%	3か月 ～ 7歳半未満		
	2回	586	591	100.9%			
	3回	586	598	102.0%			
	追加	569	569	100.0%			
BCG	1回	562	579	103.0%	5か月 ～ 1歳未満		
M R	1期	573	558	97.4%	1歳 ～ 2歳未満		
	2期	572	508	88.8%	5歳～7歳未満で小学就学前の1年間		
水痘	1回	545	556	102.0%	1歳 ～ 3歳未満		
	2回	569	480	84.4%			
B型肝炎	1回	587	589	100.3%	2か月 ～ 1歳未満		
	2回	587	580	98.8%			
	3回	587	546	93.0%			
日本脳炎1期	1回	616	691	112.2%	6か月 ～ 7歳半未満		
	2回	616	630	102.3%			
	追加	593	688	116.0%			
日本脳炎	2期	542	514	94.8%	9歳 ～ 13歳未満		
D T	2期	520	332	63.8%	11歳 ～ 13歳未満		
子宮頸がん	1回	520	1	0.2%	13歳 ～ 16歳になる女性		
	2回	520	0	0.0%			
	3回	520	0	0.0%			
インフルエンザ	1回	7,301	4,161	57.0%	65歳以上		
高齢者肺炎	1回	985	248	25.2%	令和元年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者、100歳以上になる者		
風しん	抗体検査	2,084	339	16.3%	昭和47年4月2日～ 昭和54年4月1日生まれの男性 (予防接種は、抗体検査の結果「抗体なし」と判断された者)		
	予防接種		75				
事業の成果	予防接種を実施することにより、伝染の恐れがある疾病及びまん延を予防する事ができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	176,104	176,053	1,758				174,295

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護予防事業		予算	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子	算 款	民生費	03
連絡先	889-4416		科 項	社会福祉費		01
目 標	ちむぐくるでとにもつくる福祉と健康のまち		目 目	老人福祉費		02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内在住の高齢者		地域における65歳以上の高齢者ができる限り要介護状態に陥る事なく、健康でいきいきとした生活が送れるよう、介護予防事業の充実を図ります。			
事業内容	1. 一般高齢介護予防通所事業(地域型) 地域の公民館を拠点に、地域ボランティアの協力のもと、健康チェックやレクリエーション等を通して生きがいと健康づくり、介護予防、交流の場の提供、社会参加の促進と社会的孤立感の解消等の支援をしました。 主な経費：一般高齢介護予防通所事業委託料 9,851千円 実施自治会等:19カ所 延べ利用者数:3,716人					
	2. 食の自立支援サービス事業(配食サービス) 毎日の食事の確保が困難な高齢者の栄養バランスを整えるとともに、定期的な訪問による安否の確認を行うことで、食の確保と健康維持、安全を確認する等の生活の支援をしました。 栄養改善事業(配食サービス) 主な経費：栄養改善事業委託料 2,165千円 実利用者数 :22人 配食数 :4,629食					
実施内容	3. 高齢者水中運動教室 膝・腰などの関節に疾患がある方等を対象に、水中で浮力を使って効果的に運動することにより、身体機能を高めバランス能力を向上させ転倒予防を図りました。 主な経費：一般介護予防事業 水中運動教室委託料(一般・フォローアップクラス)2,058千円 介護予防・生活支援サービス事業 水中運動教室委託料(通年) 1,728千円 参加者数：(一般クラス)基本チェックリスト非該当者 65人 (サービス事業)基本チェックリスト該当者・要支援1・2 21人					
	4. 運動機能向上事業(《元気アップ事業》訪問型サービス事業) 保健師・看護師・運動指導士・リハビリテーション職の専門職が、要介護状態及び要支援状態になるおそれのある高齢者の居宅を訪問し、必要な相談・指導を実施することにより、要介護状態等になることを予防し自立した生活を送れるよう支援しました。 主な経費：講師謝礼金 80千円 利用者数：2人(実施回数:10回)					
内容	5. 運動機能向上事業(通年型介護予防事業) 自主活動に繋げることを条件として希望する1地区へ、字公民館にて、毎週1回運動指導士や介護予防看護師を派遣することにより運動習慣を身につけ、筋力柔軟性の向上を図ることで要介護状態となることを予防するための支援をしました。 主な経費：講師謝礼金 336千円 実施場所：山川集落センター・与那覇公民館 参加人数：山川集落センター(10人)・与那覇公民館(11人)(実施回数:42回)					
	6. 介護予防リーダー養成講座 介護予防の重要性についての講話や体操等の実技指導を行うことで、介護予防の担い手として活動する地域の介護予防リーダーを養成し、自主的な介護予防活動を図るための講座を開催しました。 主な経費：講師謝礼金 24千円 参加者数:13人(実施回数:4回)					

次ページへつづく→

次ページへつづく →

事業の実施内容

7. リハビリテーション専門職派遣事業

地域における介護予防の取り組みを機能強化し、要介護状態になっても生きがい・役割を持って生活できる地域の実現を目指し、高齢者の自立支援に対する取り組みを図りました。

主な経費：講師謝礼金 416千円

実施場所：ちむぐくる館、各字公民館・集会所（一般高齢介護予防通所事業(地域型)）

実施回数：52回

8. その他各種介護予防事業等

①一般介護予防事業 高齢者筋力トレーニング教室(通年)

専門事業者による個々に合わせたプログラムで、自重負荷運動やマシントレーニング等活用した運動指導と介護予防に関する講話を行いました。

主な経費：委託料 2,160千円

参加者数：90人(延べ人数 927人)

②介護予防・生活支援サービス事業 高齢者筋力トレーニング教室(通年)

専門事業者による個々に合わせたプログラムで、自重負荷運動やマシントレーニング等活用した運動指導と介護予防に関する講話を行いました。

主な経費：委託料 1,728千円

参加者数：27人(延べ人数535人)

③サーキットマシントレーニング教室

個々の力に合わせて負荷調整が出来る油圧式マシン利用等により、運動機能の維持・向上と運動習慣の定着化を図りました。

主な経費：委託料 408千円

参加者数：16人(延べ132人)

④操体事業

介護予防を目的とした健康体操の一つとして、操体法の講師を月2回派遣し、高齢者の運動機能の低下防止を図りました。

主な経費：講師謝礼金 210千円

実施場所：ちむぐくる館、津嘉山公民館

参加者数：51人(延べ544人)

⑤総合事業プラン作成委託料

要支援1.2及び基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた方に対し、総合事業によるサービス等が適切に提供できるようケアマネジメントしました。

主な経費：総合事業プラン作成委託料 3,484千円

9 その他

介護予防事業をスムーズに行うための経費

イ、介護予防事業保健師・看護師報酬 7,233千円

ロ、介護予防広報用パンフレット印刷・消耗品等 413千円

ハ、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 600千円

ニ、施設使用料 35千円

事業の成果

介護保険事業における地域支援事業を活用し、令和元年度は介護予防・日常生活支援総合事業として、介護予防・生活支援サービス及び一般介護予防事業を実施し、高齢者(65歳以上)が要介護状態にならないための予防又は要介護状態の軽減若しくは悪化の防止を図ることができました。年度末は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できない事業もありました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	33,952	32,929				32,929	0

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認知症施策推進事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子	算	款	民生費	03
連絡先	889－3534			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	老人福祉費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内在住の高齢者と家族			認知症に関する相談や、必要な医療・サービスに繋がるよう支援を行います。認知症理解や地域での見守りを広げるための活動を行っていきます。			
事業の実施内容	認知症地域支援推進員を配置し、個別訪問を中心に活動し、本人や家族に対して認知症に関する相談や、必要な医療・サービスに繋がるよう支援を行っています。 認知症の理解や地域での見守りを広げるため、認知症サポーター養成講座を開催しています。 認知症初期集中支援チームにて、早期に医療・サービスにつなぐ支援を実施しました。						
	・認知症地域支援推進員の主な仕事 (1) 認知症の人やその家族を支援する相談業務 (2) 医療機関や介護サービス地域の支援機関をつなぐコーディネーター (3) 認知症に関する理解・知識・制度等の住民への周知 (4) 認知症サポーター養成講座の実施 (5) 認知症に関する社会資源等の情報収集及び提供 ・活動実績 対応件数(延べ):908件 認知症サポーター養成講座 開催回数:4回 認知症初期集中支援チーム チーム員会議10回 主な経費 看護師嘱託員報酬 2, 302千円 初期集中支援チーム委託※ 106千円 その他:50千円						
事業の成果	認知症本人・家族への個別相談を中心に活動しました。 認知症サポーター養成講座を町内3小学校で実施し、認知症に関する理解を拡めることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						2,458	0

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護保険運営事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子	算	款	民生費	03
連絡先	889-4416			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	介護保険事業費	09
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	沖縄県介護保険広域連合			介護保険事業の安定的な運営を図ります。			
事業の実施内容	1. 令和元年度沖縄県介護保険広域連合への負担金明細						
	単位:円						
	会計区分	事業項目		負担金額			
	一般会計	共通経費		40,495,818			
		介護認定に関する経費		16,411,224			
		国・県補助事業に関する経費		5,177,003			
		平成30年度決算に伴う負担金		472,321			
	一般会計に要する経費小計		62,556,366				
	特別会計	介護給付に要する経費		251,007,675			
		地域支援事業に係る負担金		20,610,560			
	特別会計に要する経費小計		271,618,235				
	介護保険広域連合負担金合計		334,174,601				
	2. その他の経費						
	イ、介護保険窓口業務臨時職員賃金 2,466千円						
	ロ、消耗品費、通信運搬費、委託料等 67千円						
	【介護保険の負担割合率】						
	全体(100%) 公費(50%) 国の負担金 (25%) 都道府県の負担金 .. (12.5%) 市町村の負担金 (12.5%) 保険料(50%) 第1号被保険者 (23%) (65歳以上の方) 第2号被保険者 (27%) (40歳～64歳の方) 第2号被保険者 (40歳～64歳の方) 27% 国の負担金 25% 都道府県の負担金 12.5% 市町村の負担金 12.5% 第1号被保険者 (65歳以上の方) 23%						
事業の成果	介護給付・予防給付費に要する費用の一部を負担することにより、保険料やサービスの適正化等が図られています。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	336,891	336,708					336,708

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	宮平保育所運営事業			予算 科目 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
連絡先	889－7028				項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	保育所運営事業	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	就労家庭等保育を必要とする世帯の子どもたち。			家庭に代わり子ども達が安全で楽しく過ごせるよう保育に努めます。支援を必要とする子への適切な対応、早期発見が望まれるようなケースについても、先駆けとなって丁寧な保育に取り組んでいきます。			
事業の実施内容	宮平保育所運営事業						
	主な経費 ○ 嘱託報酬・臨時職員賃金 25,163千円 日常の保育業務を行う臨時職員(保育士)や、非常勤の調理員を雇用しておりその賃金として使われています。 ○ 給食材料費 5,140千円 栄養のバランスがとれた園児の給食・おやつ・ミルクの材料費として使われています。 ○ 光熱水費 2,514千円 保育所を運営するために必要なエネルギーである、電気・水道・ガスの使用料金として使われています。 ○ 消耗品 1,069千円 保育用教材・薬品・洗剤や、施設内の消耗品・事務用品等の購入に使われています。 ○ その他の費用 3,725千円 保育所を運営するために必要不可欠な行事費、健康診断料、施設の修繕費、電話料金、保険料、衛生管理費等として使われています。						
施設内							
	農業青年クラブのお兄さんとゴーヤー植え。 大きなあれ♪			運動会で海賊団に変身、お宝ゲットしたぞー！			
事業の成果	保護者と連携を図りながら、乳幼児期の子ども達の健やかな成長・発達を促し、保育の充実と子育ての支援に取り組みました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	39,046	37,611					37,611

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可保育園事業・補助(保育所運営費)			予	会計	一般会計	01			
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03			
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02			
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02			
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)							
	認可保育園に在籍する児童とその保護者		就労等で保育が必要な保護者に代わって保育を行い、入所児童の心身の健全な発達を確保します。							
事業の実施内容	1. 入所児童数 (令和2年3月1日現在) 単位:人、%									
	施設名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	弾力化
	宮平保育所	60	6	8	12	15	16	0	57	95.0%
	公立計	60	6	8	12	15	16	0	57	95.0%
	津嘉山保育園	150	24	30	33	34	35	0	156	104.0%
	かねぐすく保育園	100	12	18	18	22	18	15	103	103.0%
	南風原はなぞの保育園	141	15	24	30	30	27	20	146	103.5%
	若夏保育園	120	23	28	28	28	26	0	133	110.8%
	みつわ保育園	136	18	27	28	28	25	18	144	105.9%
	さんご保育園	180	24	30	36	38	33	31	192	106.7%
	はえばる保育園	150	21	36	36	38	35	0	166	110.7%
	マイフレンズ保育園	120	12	20	20	20	19	12	103	85.8%
	ていだ保育園	120	18	23	30	30	26	0	127	105.8%
	なのはな保育園	120	15	24	29	28	24	7	127	105.8%
	よなは保育園	97	12	18	21	18	21	11	101	104.1%
	ももの木保育園	60	9	12	17	22	11	0	71	118.3%
	やまがわ保育園	77	6	17	18	24	18	0	83	107.8%
	南風原やまびこ保育園	60	9	10	12	15	10	0	56	93.3%
	私立計	1,631	218	317	356	375	328	114	1,708	104.7%
	合計	1,691	224	325	368	390	344	114	1,765	104.4%
施設内	2. 運営費・3歳以上児主食費支弁額 (令和元年度実績) 単位:千円									
	施設名	運営費	3歳以上児主食費							
	津嘉山保育園	176,587	207							
	かねぐすく保育園	114,078	165							
	南風原はなぞの保育園	160,761	232							
	若夏保育園	165,157	165							
	みつわ保育園	153,987	212							
	さんご保育園	208,474	310							
	はえばる保育園	185,779	222							
	マイフレンズ保育園	107,140	155							
	ていだ保育園	151,880	172							
	なのはな保育園	146,896	183							
	よなは保育園	117,068	152							
	ももの木保育園	105,796	99							
	やまがわ保育園	102,265	129							
	南風原やまびこ保育園	76,734	75							
	町外広域利用	8,302	0							
	合計	1,980,904	2,478							
事業の成果	保育所において家庭や地域社会と連携を図り、こどもが安全で情緒の安定した生活ができるよう環境を整備し、健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を育むことができました。									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	1,984,865	1,983,382	870,354	372,749		299,470	440,809			

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	延長保育促進事業			予算	会計	一般会計	01							
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03							
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費	02							
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02							
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)										
	法人保育園に入所した児童			法人保育園における保育士配置の充実を図ることにより11時間の開所時間の始期及び終期前後の保育需要への対応の推進を図ります。										
事業内容	延長保育促進事業													
	認可保育園延長保育促進事業補助金(15園) 12,302千円 利用者延人数(15園) 1日平均8人 ○ 対象児童は実際に延長保育を利用した保育所入所児童です。 ○ 対象児童に対し、適宜、間食等を提供します。 ○ 保護者が仕事をする上で終業が遅くなったときなど、いざというときに頼れるサービスがあることで安心してこどもを預ける事ができます。													
実施内容	延長保育促進事業利用状況(各月1日当たり平均人数)							単位:人						
	保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	日平均計
	津 嘉 山 保 育 園	7	9	8	8	6	7	7	7	8	8	7	6	7
	かねぐすく保育園	10	11	11	11	12	14	13	13	13	11	12	11	12
	南風原はなぞの保育園	5	6	8	7	9	8	9	10	14	10	9	8	9
	若 夏 保 育 園	8	9	9	10	10	12	11	11	9	9	9	8	10
	みつわ保育園	13	16	15	15	13	15	16	17	16	17	16	14	15
	さんご保育園	6	9	8	12	11	12	9	10	12	11	12	11	10
	はえばる保育園	4	5	4	4	4	4	5	4	6	5	4	4	4
	マイフレンズ'保育園	3	4	5	6	7	6	6	6	6	6	7	7	6
	ていだ保育園	11	10	10	12	11	12	11	11	12	12	9	9	11
	なのはな保育園	5	9	7	7	5	7	4	8	14	6	7	6	7
	よなは保育園	6	11	10	11	10	10	13	12	14	15	12	12	11
	ももの木保育園	7	6	5	6	5	6	7	7	7	7	7	6	6
	やまがわ保育園	4	4	5	6	6	5	5	6	6	5	6	4	5
	南風原やまびこ保育園	2	5	4	5	3	5	5	5	5	4	4	4	4
	開 邦 幼 稚 園	6	8	6	8	7	7	6	2	2	2	1	2	5
	合計	97	122	115	128	119	128	128	128	144	128	123	110	8
事業の成果	就労形態の多様化等に伴いやむを得ない理由で、通常保育時間内(7時～18時)に保育園へ児童の送り迎えができない保護者に対して、延長保育を実施し安心して子育てができる環境を整備することにより、保育の充実を図ることができました。													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
	16,487	12,302	7,512	4,100							690			

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	障がい児保育事業		予算 算 科 目	会計	一般会計	01																																																																										
部 課	民生部 こども課	課長名		儀間 博嗣	款	民生費	03																																																																									
連絡先	889－7028			項	児童福祉費	02																																																																										
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	保育所運営事業	02																																																																										
事業 の 目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																																																													
	町内の認可保育園に通う障がい児を受け入れている園を対象とします。		保育を必要とし、かつ軽度の心身障がいをもつ児童に対して、集団保育の中で適切な指導を実施することによって、健全児とともに健全な成長、発達を促すことを目的とします。																																																																													
事業 の 実 施 内 容	1. 南風原町障がい児保育事業実施要綱等により行う事業に対して補助を行いました。 ＊基本額(160,000円)＝時給(800円)×200時間(8h×月25日) 児童3名に対して保育士等1人配置を基本とする。決算額：20,688千円 ※保育士資格所持の場合																																																																															
	<table><tr><td></td><td>児童数</td><td>月額</td><td>差額</td></tr><tr><td>基本額－20%</td><td>1</td><td>128,000</td><td>－32,000</td></tr><tr><td>基本額－10%</td><td>2</td><td>144,000</td><td>－16,000</td></tr><tr><td>基本額＋0</td><td>3</td><td>160,000</td><td>0</td></tr><tr><td>基本額＋10%</td><td>4</td><td>176,000</td><td>＋16,000</td></tr><tr><td>基本額＋20%</td><td>5</td><td>192,000</td><td>＋32,000</td></tr></table>							児童数	月額	差額	基本額－20%	1	128,000	－32,000	基本額－10%	2	144,000	－16,000	基本額＋0	3	160,000	0	基本額＋10%	4	176,000	＋16,000	基本額＋20%	5	192,000	＋32,000																																																		
	児童数	月額	差額																																																																													
基本額－20%	1	128,000	－32,000																																																																													
基本額－10%	2	144,000	－16,000																																																																													
基本額＋0	3	160,000	0																																																																													
基本額＋10%	4	176,000	＋16,000																																																																													
基本額＋20%	5	192,000	＋32,000																																																																													
事業 の 成 果	令和元年度 障がい児等保育事業補助金実施実績																																																																															
	<table><tr><td>保育園名</td><td>児童数</td><td>月額</td><td>年額</td><td></td></tr><tr><td>宮平保育所</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>津嘉山保育園</td><td>1</td><td>128,000</td><td>1,536,000</td><td></td></tr><tr><td>南風原はなぞの保育園</td><td>1</td><td>128,000</td><td>1,536,000</td><td></td></tr><tr><td>みつわ保育園</td><td>5</td><td>192,000</td><td>2,304,000</td><td></td></tr><tr><td>さんご保育園</td><td>3</td><td>160,000</td><td>1,920,000</td><td></td></tr><tr><td>はえばる保育園</td><td>3</td><td>160,000</td><td>1,920,000</td><td></td></tr><tr><td>マイフレンズ保育園</td><td>1</td><td>103,000</td><td>1,236,000</td><td></td></tr><tr><td>ていだ保育園</td><td>1</td><td>103,000</td><td>1,236,000</td><td>※特別支援児</td></tr><tr><td>なのはな保育園</td><td>2</td><td>256,000</td><td>3,072,000</td><td>※特別支援児含む</td></tr><tr><td>よなは保育園</td><td>2</td><td>144,000</td><td>1,728,000</td><td></td></tr><tr><td>ももの木保育園</td><td>2</td><td>119,000</td><td>1,428,000</td><td></td></tr><tr><td>やまがわ保育園</td><td>1</td><td>103,000</td><td>1,236,000</td><td></td></tr><tr><td>南風原やまびこ保育園</td><td>1</td><td>128,000</td><td>1,536,000</td><td></td></tr><tr><td>合 計</td><td>23</td><td>－</td><td>20,688,000</td><td></td></tr></table> ※特別支援児 アナフィラキシー症状など、特別に支援が必要な児童で診断書提出が必須						保育園名	児童数	月額	年額		宮平保育所	－				津嘉山保育園	1	128,000	1,536,000		南風原はなぞの保育園	1	128,000	1,536,000		みつわ保育園	5	192,000	2,304,000		さんご保育園	3	160,000	1,920,000		はえばる保育園	3	160,000	1,920,000		マイフレンズ保育園	1	103,000	1,236,000		ていだ保育園	1	103,000	1,236,000	※特別支援児	なのはな保育園	2	256,000	3,072,000	※特別支援児含む	よなは保育園	2	144,000	1,728,000		ももの木保育園	2	119,000	1,428,000		やまがわ保育園	1	103,000	1,236,000		南風原やまびこ保育園	1	128,000	1,536,000		合 計	23	－	20,688,000
保育園名	児童数	月額	年額																																																																													
宮平保育所	－																																																																															
津嘉山保育園	1	128,000	1,536,000																																																																													
南風原はなぞの保育園	1	128,000	1,536,000																																																																													
みつわ保育園	5	192,000	2,304,000																																																																													
さんご保育園	3	160,000	1,920,000																																																																													
はえばる保育園	3	160,000	1,920,000																																																																													
マイフレンズ保育園	1	103,000	1,236,000																																																																													
ていだ保育園	1	103,000	1,236,000	※特別支援児																																																																												
なのはな保育園	2	256,000	3,072,000	※特別支援児含む																																																																												
よなは保育園	2	144,000	1,728,000																																																																													
ももの木保育園	2	119,000	1,428,000																																																																													
やまがわ保育園	1	103,000	1,236,000																																																																													
南風原やまびこ保育園	1	128,000	1,536,000																																																																													
合 計	23	－	20,688,000																																																																													
予算 の 執行 状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																													
	21,616	20,688	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																									
							20,688																																																																									

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可保育園事業・町単独事業			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算 款	民生費		03
連絡先	889－7028			科 項	児童福祉費		02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目 目	児童福祉総務費		01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内の法人保育園等			法人保育園の保育士確保と定着を図るため保育園職員給与の補助を行い、園運営の基盤を整えます。			
事業内容	主な経費						
	① 法人保育園職員給与補助金 6,954千円 法人保育園・職員(勤務8h)1人当たり月1,500円の補助をしています。						
事業内容	法人保育園等の状況 単位:人						
	保育園名	児童定員	職員数	児童数			
事業内容	津嘉山保育園	150	39	156			
	かねぐすく保育園	100	29	103			
事業内容	南風原はなぞの保育園	141	31	146			
	若夏保育園	120	26	133			
事業内容	みつわ保育園	136	32	144			
	さんご保育園	180	33	192			
事業内容	はえばる保育園	150	34	166			
	マイフレンズ保育園	120	23	103			
事業内容	ていだ保育園	120	25	127			
	なのはな保育園	120	26	127			
事業内容	よなは保育園	97	24	101			
	ももの木保育園	60	15	71			
事業内容	やまがわ保育園	77	19	83			
	南風原やまびこ保育園	60	15	56			
事業内容	めだか保育園	18	10	20			
	くわの実保育園	19	10	22			
事業内容	たいようのおか保育園	19	8	22			
	合計 (17保育園)	1,687	399	1,772			
事業内容	資料:令和2年3月1日現在						
事業の成果	保育士確保と定着を図ることで、認可保育園の運営基盤を支え、円滑な保育運営と保育環境を整えることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,167	6,954					6,954

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域型保育事業・補助		予算科目	一般会計	01		
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	民生費	03		
連絡先	889－7028		児童福祉費	02			
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち		保育所運営事業	02			
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	地域型保育施設(小規模・事業所内保育施設)		事業所の施設等で従業員の児童を保育すると共に、地域枠を設け0～2歳児の保育を実施することで、待機児童の解消を行う。				
事業の実施内容	1. 入所児童数(令和2年3月1日現在)						
	○小規模保育施設						
	施設名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	合計	
	めだか保育園	18	2	6	12	20	
	くわの実保育園	19	3	11	8	22	
	たいようのおか保育園	19	3	11	8	22	
	合計	56	8	28	28	64	
	○事業所内保育施設						
	施設名	地域枠	従業員枠	合計			
	よいサマリヤ人保育園(南風原町)	14	11	25			
町認可 計	14	11	25				
キティーハウス(西原町)	－	2	2				
きらら保育園(八重瀬町)	－	3	3				
ふたば保育園(豊見城市)	－	2	2				
もこもこ保育園(浦添市)	－	1	1				
ゆたかベビーガーデン(豊見城市)	－	2	2				
さくらの子2号館(豊見城市)	－	1	1				
町外認可 計	－	11	11				
合計	14	22	36				
事業の実施内容	2. 運営費支弁額 (令和元年度実績) 単位:円						
	施設名	運営費	備考				
	めだか保育園	40,328,840					
	くわの実保育園	40,443,590					
	たいようのおか保育園	43,094,010					
	小規模保育運営費(小計)	123,866,440					
	よいサマリヤ人保育園(南風原町)	35,162,930					
	キティーハウス(西原町)	2,299,920					
	きらら保育園(八重瀬町)	3,040,720					
	ふたば保育園(豊見城市)	4,723,030					
もこもこ保育園(浦添市)	1,092,920						
ゆたかベビーガーデン(豊見城市)	4,023,230						
さくらの子2号館(豊見城市)	1,400,700	9月～3月					
事業所内保育運営費(小計)	51,743,450						
合計	175,609,890						
事業の成果	地域型保育施設にて、0歳～2歳の子どもを受け入れる事で、健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を育むことができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	175,610	175,610	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			90,578	37,168			47,864

○地域型保育事業は、平成27年度より施行された子ども・子育て支援制度に伴い市町村が設置認可・確認を行い、待機児童の多い0歳児から2歳児を受け入れる施設です。その中のひとつである事業所内保育事業は、事業所の所在地の各市町村が設置認可・確認した事業所内保育所にて、従業員の児童以外に地域の待機児童の受け入れを行い、待機児童の解消を図っています。令和元年度現在、町認可施設として小規模保育施設3園、事業所内保育施設1園が運営を行っています。

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	保育対策総合支援事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889－7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営事業	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の法人保育園及び地域型保育施設並び認可外保育施設		保育士が働きやすい職場の環境整備を行い、就業継続及び離職防止を図ります。				
事業の実施内容	1. 保育体制強化事業 保育体制強化事業補助金 9,447千円 実施園9園(津嘉山保育園、かねぐすく保育園、南風原はなぞの保育園、みつわ保育園、さんご保育園、よなは保育園、ももの木保育園、やまがわ保育園) ※ 保育士資格を有しない保育補助者を採用した認可保育園に対して補助(人件費分)を行いました。						
	2. 保育補助者雇上強化事業 保育補助者雇上強化事業補助金 4,604千円 実施園3園(さんご保育園、よなは保育園、ももの木保育園) ※ 保育士資格を有しない保育補助者を採用した認可保育園に対して補助(人件費分)を行いました。						
事業の実施内容	3. 保育士宿舍借上支援事業 保育士宿舍借上支援事業補助金 510千円 実施園1園(ももの木保育園) ※ 保育士の宿舍を借り上げた認可保育園に対して補助(家賃等)を行いました。						
	4. 認可外保育施設衛生・安全対策事業 認可外保育施設衛生・安全対策事業補助金 180千円 実施園3園(たんぼぼ保育園、さくらんぼ保育園、なでしこ保育園) ※ 保育士等の感染症罹患の有無を発見するため、健康診断を受診した認可外保育施設に対して補助(健康診断代)を行いました。						
事業の実施内容	5. 保育環境改善等事業 保育環境改善等事業補助金 3,004千円 実施園19園(津嘉山保育園、かねぐすく保育園、南風原はなぞの保育園、若夏保育園、さんご保育園、マイフレンズ保育園、ていだ保育園、なのはな保育園、よなは保育園、ももの木保育園、やまがわ保育園、めだか保育園、くわの実保育園、たいようのおか保育園、なないろ保育園、なでしこ保育園、キラキラすまいる保育園、いろいろ保育園、みらい保育園) ※ 新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、消耗品(マスク・アルコール消毒液等)や備品等(体温計・空気清浄機等)を購入した認可保育園等に対して補助を行いました。						
	事業の成果 保育対策総合支援事業は、保育士の業務や健康面での支援を行い、就業継続・離職防止を図る事業や保育士資格を有しない保育補助者に保育士資格の取得を促し、保育人材の確保を図る事業、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する事業などを実施することにより、日々、園児を対応している保育士等の業務環境の改善・充実を推進及び感染症拡大を防止する対策を図ることが出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	28,221	17,745	3,785	11,281			2,679

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	保育所等整備交付金事業		予算	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算 款	民生費	03
連絡先	889－7028		科 項	児童福祉費		02
目 標	ちむぐるでどもにつくる福祉と健康のまち		目 目	保育所運営事業		02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	保育施設の整備を行う町内の認可保育園(現年度分)		南風原町子ども・子育て支援事業計画に沿って、待機児童の解消に向けて施設整備を行い定員の拡充を図ります。			
事業の実施内容	負担割合:対象経費 6／8国、1／8町、1／8園					
	(現年度分)					
	1. 保育所等整備交付金事業(2園) ※2カ年事業(H30～R1年度)から3カ年事業(H30～R2年度)に変更					
	(新設) よなは第2保育園		定員72人	支出額		118,917千円
	※令和2年8月開園					
	(新設) 明星保育園		定員90人	96,275千円		
	※令和2年8月開園					
				小計 215,192千円 ①		
	(明許繰越分)					
	(新設) よなは第2保育園		定員72人	支出額		16,781千円
※令和2年8月開園						
(新設) 明星保育園		定員90人	23,021千円			
※令和2年8月開園						
			小計 39,802千円 ②			
※1年目分予算(2園分)全額は39,802千円については平成30年度からの繰越しです。						
小計① (現年度分) + 小計②(明許繰越分) 合計 254,994千円③						
事業の内容						
						
事業の成果	待機児童解消を目的に令和2年8月開園に向けて2園(よなは第2保育園、明星保育園)の施設整備を進めており、平成30年度事業(1年目分)は令和元年度までの繰越事業になり、2園ともに令和元年12月に完了しました。元々の令和元年度事業(2年目分を2年目と3年目(令和2年度)に計画変更)は令和2年3月に完了しました。					
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
	254,994	254,994	218,568	28,011		8,415



よなは第2保育園



明星保育園

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	利用者支援事業			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
連絡先	889－7028				項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	保育所運営事業	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	地域の子育て家庭			保育に関する施設や事業等を円滑に利用できるよう、子育て家庭に必要な支援を行います。			
事業の内容	利用者支援事業						
	【主な経費】						
	子ども・子育て支援嘱託員報酬 1,807千円						
	【事業の内容】						
の実施内容	○利用者の個別ニーズを把握し、それに基づく情報の集約・提供、相談、利用支援等を行うこと。						
	○教育・保育施設や地域子育て支援事業等を提供している関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくりを行うこと。						
	○リーフレットその他広告媒体を活用した利用者への広報・啓発を行うこと。						
実施内容							
	いっぱい取れたぞ～！			絵本は楽しいなあ！			
事業の成果	利用者支援事業を活用し、窓口・電話等で、地域の子育て家庭からの相談に寄り添い、個別ニーズを把握し、最適な子育て支援に係る施設・サービスの情報提供をすることが出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,808	1,807	602	602			603

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可外保育園事業・町単独事業			予算	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算 款	民生費		03
連絡先	889－7028			科 項	児童福祉費		02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目 目	児童福祉総務費		01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内の認可外保育園及び町外の認可外保育園を利用する町内児童			認可外保育園の保育の充実と児童の福祉向上を図ります。			
事業の実施内容	1. 認可外保育園運営補助金(一般援護費) 3,416千円 認可外保育施設に入所する児童の福祉の向上を図るため、町内児童の処遇に要する経費として1人月1,500円を補助します。 ※ 令和元年度は町内5ヶ所の認可外保育園(たんぽぽ保育園、なでしこ学園、さくら保育園、さくらんぼ保育園、なないろ乳幼児園)へ補助金を交付しました。						
	2. 保育園及び園児の傷害保険補助(特別援護費) 68千円 保育中の園児に事故があった場合に対応するため、保育園でかけている傷害保険の保険料分を町が1人800円補助します。 ※ 令和元年度は町内2ヶ所の認可外保育園(さくら保育園、さくらんぼ保育園)へ補助金を交付しました。						
	3. 保育園児の歯科検診料補助(特別援護費) 52千円 町内に住所を有する児童の歯科検診料を町が1人750円補助します。 ※ 令和元年度は町内2ヶ所の認可外保育園(さくら保育園、なないろ乳幼児園)へ補助金を交付しました。						
	4. 町外認可外保育園に通う町内児童へ補助をしています。 703千円 園児1人当たり月1,500円の補助をします。 ※令和元年度は年2回の申請受付にて延べ87名の児童へ補助金を交付しました。						
	事業の成果						
入所する児童の処遇に要する経費及び保険料等を補助することで、認可外保育園の運営を助長し福祉の向上を図ることができました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,417	4,239					4,239

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可外保育園事業・補助事業			予	会計	一般会計	01																								
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03																								
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費	02																								
目 標	ちむぐくるともにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01																								
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																												
	町内の認可外保育園		認可外保育園に通う園児の給食費等の補助及び保育園への研修費等や施設の改修等の補助を行い、園児の成長と保育園の充実を図ります。																												
事業の実施内容	1. 南風原町認可外保育事業補助金 5,192千円 認可外保育施設に入所する児童及び勤務する職員の、健康管理に要する経費や給食費等を補助します。																														
	<table><tr><td>種目</td><td>基準額</td><td>対象</td><td>補助金額</td></tr><tr><td rowspan="2">児童の健康診断費</td><td>内科検診 1,000円×児童数×2回以内</td><td rowspan="2">入所児童</td><td>519千円</td></tr><tr><td>歯科検診 750円×児童数×1回</td><td>198千円</td></tr><tr><td rowspan="3">給食費</td><td>給食費(1) 0歳児 31円×児童数×24日×12月 1～5歳児 99円×児童数×24日×12月</td><td rowspan="3">入所児童</td><td rowspan="3">4,348千円</td></tr><tr><td>給食費(2) 0歳児 56円×児童数×24日×12月 1～5歳児 156円×児童数×24日×12月</td></tr><tr><td>給食費(3) 0歳児 87円×児童数×24日×12月 1～5歳児 231円×児童数×24日×12月</td></tr><tr><td>賠償責任保険料</td><td>300円(児童1人あたり)×1回</td><td>入所児童</td><td>73千円</td></tr><tr><td>調理員検便費</td><td>1,500円(調理員1人あたり)×実施月数</td><td>調理員</td><td>54千円</td></tr></table>							種目	基準額	対象	補助金額	児童の健康診断費	内科検診 1,000円×児童数×2回以内	入所児童	519千円	歯科検診 750円×児童数×1回	198千円	給食費	給食費(1) 0歳児 31円×児童数×24日×12月 1～5歳児 99円×児童数×24日×12月	入所児童	4,348千円	給食費(2) 0歳児 56円×児童数×24日×12月 1～5歳児 156円×児童数×24日×12月	給食費(3) 0歳児 87円×児童数×24日×12月 1～5歳児 231円×児童数×24日×12月	賠償責任保険料	300円(児童1人あたり)×1回	入所児童	73千円	調理員検便費	1,500円(調理員1人あたり)×実施月数	調理員	54千円
	種目	基準額	対象	補助金額																											
	児童の健康診断費	内科検診 1,000円×児童数×2回以内	入所児童	519千円																											
		歯科検診 750円×児童数×1回		198千円																											
	給食費	給食費(1) 0歳児 31円×児童数×24日×12月 1～5歳児 99円×児童数×24日×12月	入所児童	4,348千円																											
		給食費(2) 0歳児 56円×児童数×24日×12月 1～5歳児 156円×児童数×24日×12月																													
		給食費(3) 0歳児 87円×児童数×24日×12月 1～5歳児 231円×児童数×24日×12月																													
	賠償責任保険料	300円(児童1人あたり)×1回	入所児童	73千円																											
	調理員検便費	1,500円(調理員1人あたり)×実施月数	調理員	54千円																											
※この事業には県からの補助金(9/10補助)が含まれています。																															
2. 認可外保育園研修事業補助金 614千円 県が実施する研修を受講した認可外保育園に対して、保育材料等を購入する経費の一部を補助します。 令和元年度は、5園の認可外保育園(たんぼぼ保育園、なでしこ学園、さくら保育園、さくらんぼ保育園、なないろ乳幼児園)に補助金を交付しました。																															
事業の成果	入所する児童の健康診断を行い、給食費等を支給することで、児童の健康管理につなげることができました。 また、園の職員の研修参加や保育材料購入及び修繕の補助を行うことで、保育園運営の助長および職員の資質向上につなげることができました。																														
	<table><tr><td rowspan="2">予算の執行状況</td><td>予算額</td><td>決算額</td><td colspan="4">決算額の財源内訳</td></tr><tr><td></td><td></td><td>国庫支出金</td><td>県支出金</td><td>地方債</td><td>その他</td><td>一般財源</td></tr><tr><td></td><td>9,522</td><td>5,806</td><td></td><td>5,250</td><td></td><td></td><td>556</td></tr></table>							予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		9,522	5,806		5,250			556		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																												
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																								
	9,522	5,806		5,250			556																								

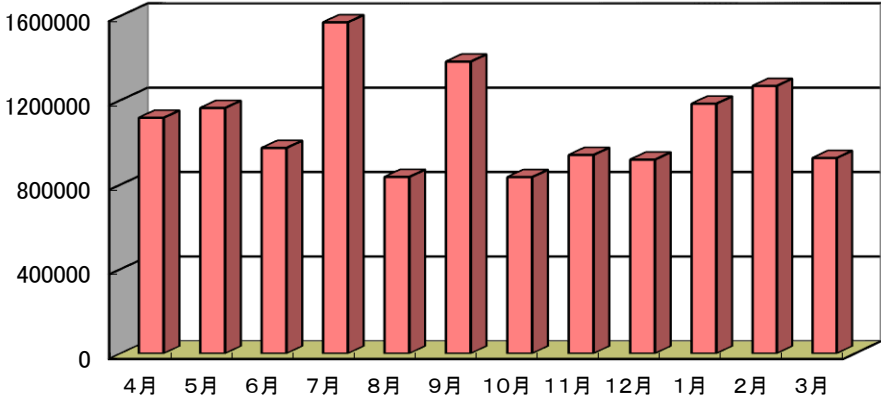
令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ひとり親家庭等認可外利用料補助事業			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
連絡先	889－7028				項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	児童福祉総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	認可外保育施設を利用するひとり親家庭等の施設利用料を減免した認可外保育施設			認可外保育施設を利用するひとり親家庭等の施設利用料の負担を軽減することにより当該家庭の生活の安定と自立の促進を図ります。			
事業の実施内容	○ひとり親家庭等認可外利用料補助事業 1,083千円						
	※ 下記要件に該当する、『支援(減免)対象者』の施設使用料を減免した認可外保育施設へ補助を行いました。						
事業の実施内容	1. 補助対象認可外施設(5施設)						
	① 南風原町(2施設) なでしこ学園、なないろ乳幼児園						
事業の実施内容	② 那覇市(1施設)、豊見城市(1施設)、西原町(1施設) くれよん保育園、ちゅーりっぷ保育園、マイマイクラブ						
							
事業の実施内容	【支援(減免)対象者の要件】						
	※ 町内に居住している方で、下記の要件に該当するひとり親家庭等の母又は父などで、町長より事業を利用する資格を有する認定を受けた保護者です。						
事業の実施内容	① 児童扶養手当法第4条に定める児童扶養手当の支給要件を満たしている保護者、又は沖縄県母子及び父子家庭等医療費助成事業の受給資格を満たしている保護者						
	② 子ども・子育て支援法第20条第1項の規定に基づき、同法第19条第1項第2号又は第3号に係る保育の必要性の認定を受けた子どもの保護者						
事業の実施内容	③ ①、②に規定する子どものうち、保育所に入所申込みを行ったが、定員に空きが無いなどにより入所していなく、認可外保育施設を利用している子どもの保護者						
事業の成果	認可外保育施設利用料を減免した認可外保育施設に対して、0歳～2歳児月額33,000円、3歳～5歳児月額28,000円を上限(事務手数料として1世帯あたり1,500円を別途、認可外保育施設へ補助)に補助を行うことで、ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進を図ることが出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,122	1,083		972			111

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	母子父子家庭医療費助成事業				予算科目目	会計	一般会計	01
	部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
						項	児童福祉費	02
						目	児童福祉総務費	01
連絡先	889－7028							
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち							
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)			
	母子家庭の母と児童 父子家庭の父と児童 養育者が養育する、父母のいない児童				母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図ることを目的とします。			
事業の概要	令和元年度 母子及び父子家庭等受給者数調							
	区分 保険種別	母子家庭		父子家庭		養育者家庭	計	
		母	児童	父	児童	児童	父母	児童
	国保分	194	372	24	42	4	218	418
	社保分	361	581	33	47	2	394	630
	合計	555	953	57	89	6	612	1,048
	【令和元年度 助成実績】							
◆ 母子父子家庭医療費助成金				扶助費決算額： 13, 111 千円 (単位:円)				
事業の実施内容	令和元年度 母子父子家庭医療費助成金							
		助成額						
	4月	1,116,585						
	5月	1,162,964						
	6月	973,460						
	7月	1,569,114						
	8月	836,030						
	9月	1,382,855						
	10月	835,155						
	11月	940,179						
	12月	918,120						
	1月	1,183,205						
	2月	1,267,442						
	3月	925,760						
合計	13,110,869							
事業の成果	雇用状況や、経済基盤の不安定な母子父子家庭の親と子、養育者家庭の子に対し、医療保険各法適用後の自己負担額(通院分・入院分・調剤薬局も含む)から一部負担金を控除した額と入院時食事療養費の1／2を助成することにより、経済的な負担軽減を図りました。また、平成30年1月受診分より自動償還方式を導入することにより、手続の簡略化を図りました。							
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	13,885	13,111		6,527			6,584	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	こども医療費助成事業		予算科目	会計	一般会計	01		
	部 課	民生部 こども課		課長名	儀間 博嗣	款	衛生費	04
	連絡先	889－7028		項	保健衛生費	01		
	目 標	ちむぐくるともにつくる福祉と健康のまち		目	保健衛生総務費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	南風原町に住所を有する0歳～中学卒業(3月31日)までのこども		こどもの医療費の一部を助成することにより、健康の増進を図り、こどもの健やかな成長に寄与することを目的とします。					
事業の実施内容	【 令和元年度 こども医療費助成実績 】							
	◆ 扶助費決算額:220, 421千円							
	単位:円							
	令和元年度 こども医療費助成							
		助成対象者数(人)	助 成 額 (円)					
			窓口償還分	自動償還分	現物給付分	助成額合計		
	4月	8,057	574,497	347,490	15,309,695	16,231,682		
	5月	8,111	301,781	485,430	20,095,173	20,882,384		
	6月	8,162	323,046	622,220	16,888,492	17,833,758		
	7月	8,219	417,857	519,270	16,984,177	17,921,304		
	8月	8,267	374,573	373,940	19,831,600	20,580,113		
	9月	8,306	314,420	554,440	19,346,903	20,215,763		
	10月	8,351	520,576	308,340	19,123,010	19,951,926		
	11月	8,390	805,065	96,130	17,521,577	18,422,772		
	12月	8,448	612,118	254,130	16,637,602	17,503,850		
	1月	8,503	146,827	174,020	15,753,862	16,074,709		
	2月	8,552	169,382	193,540	16,481,318	16,844,240		
	3月	8,589	834,246	182,840	16,941,337	17,958,423		
		合計	5,394,388	4,111,790	210,914,746	220,420,924		
事業の成果	＊ 平成29年1月診療分より現物給付方式(窓口無料化)を導入しました。							
	◆ 印刷製本費(南風原町こども医療費助成金受給資格者証) 決算額: 16千円							
	◆ 手数料(自動償還及び現物給付の実施に伴う事務手数料) 決算額: 5, 595千円							
事業の成果	医療保険各法適用後の自己負担額(通院分・入院分・調剤薬局も含む)の全額と入院時食事療養費の半額を助成することにより、こどもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、こどもの健全な育成と子育て世代への負担軽減に役立っています。また、平成29年1月に導入した現物給付方式(窓口無料化)により、より一層、安心して子育てができる環境を整えることができました。同時に、医療費を窓口で支払うことが困難な為に受診を控えていたこどもも、他のこどもと同様に医療を受けることができるようになりました。							
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		233,769	226,032	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				65,200			160,832	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	子供の貧困緊急対策事業		予算科目	一般会計	01		
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	款	民生費	03	
連絡先	889－7028		科 項	児童福祉費	02		
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち		目 目	児童福祉総務費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	社会的孤立(貧困)家庭の子どもとその世帯		社会的孤立(貧困)家庭の子どもとその世帯の福祉の向上と、孤立(貧困)連鎖の打破に努めます。				
事業内容	・子供の貧困対策支援員配置事業 子供の貧困対策支援員(子ども元気支援員)が地域に出向いたり関係機関からの情報を受け子供の孤立(貧困)の現状を把握し、学校や学習支援施設、子供の居場所づくりを行う事業所等の関係機関との情報共有・連携を図り支援につなげる事業です。						
	子ども元気支援補助員(2人) 3,614千円						
実施内容							
	・使用料及び賃借料 公用車リース料 363千円						
成果	・子供の居場所、若年妊産婦の居場所の運営支援事業 25,715千円 元気ROOM(子供の居場所)、ママ笑みROOM(若年妊産婦の居場所)において必要な支援を提供 ①生活支援 ④食事支援(提供) ②学習支援 ⑤保護者の支援(養育支援) ③文化的活動支援 ⑥若年妊産婦等支援						
	○支援が必要な子どもを把握し元気ROOM等へ繋げることができました。また、元気ROOMを利用することで衛生の保持、基礎学習、食の確保等を支援し福祉の向上が図られました。 ○元気ROOMで生活支援をすることで心を開いてくれた子ども達も多く、その支援により不登校の未然防止につながりました。 ○保護者と信頼関係を築き養育支援をすることで、生活環境の改善や行政サービスへつなぐことができました。 ○これまでの子ども支援に加え、令和元年度から新たに若年妊産婦等に心の安まる居場所を提供し安心して出産・子育てができるよう専門的知識を持った助産師等と一緒に包括的に支援をすることで不安や孤立を解消し必要な行政サービスへつなぐことができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	32,946	29,692	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			29,292				400

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	病児保育事業			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算 款	民生費		03
連絡先	889－7028			科 項	児童福祉費		02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目 目	保育所運営事業		02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町在住のおおむね生後6ヶ月から小学3年生までの児童で、病気治療中又は、回復期にある病児保育を必要とする児童			児童が病気の治療中又は回復期にあり、集団保育および保護者による保育が困難な場合に、適切な処遇が確保される施設で一時的に預かることで、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図る。			
事業の実施内容	平成27年度より、町内の医療機関へ委託して病児保育事業を実施しています。						
	○実施施設 医療法人わらべの会 わんぱくクリニック 南風原町字津嘉山1490番地 メディカルプラザつかざん2F						
	○利用時間						
	月～土	午前8時45分から午後5時30分まで					
	休業日	日曜日・祝祭日・第5土曜日(午後1時から)					
	○利用料金						
	区分	生活保護世帯	生活保護世帯以外				
	1日利用料	0円	1,500円				
	半日利用料		1,000円				
	1. 病児保育事業委託料 8,467千円						
委託料 (1)基本額							

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	児童館運営事業・単独		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童厚生施設費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内在住の幼児から高校生			児童に健全な遊びの場を与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とします。			
事業内容	【児童館の内容】						
	・クラブ活動 (一定期間継続して行う児童の活動で、多種多様に各児童館ごとに実施) ・ファミリークラブ (親子の活動、情報交換、交流の場、児童の事故防止を目的とした活動等) ・子ども教室 (定期的に各館で開かれる手芸や工作、クッキング教室等) ・4児童館合同行事 (芸術鑑賞会、野外活動、児童館まつり等)						
実施内容	(単位:円)						
	主な経費		決算額	年間利用者数			
	児童厚生員報酬等(12名)		18,367,980	北丘児童館	11,875 人		
	クラブ活動等に伴う報償費		373,500	兼城児童館	9,920 人		
	消耗品費		535,536	本部児童館	7,943 人		
	光熱水費		743,858	津嘉山児童館	16,601 人		
	ファミリークラブ補助金		400,000	合計	46,339 人		
	その他		3,788,949				
	合 計		24,209,823				
事業内容	○芸術鑑賞会の写真			○児童館まつりの写真			
							
事業の成果	子どもの居場所確保・活動の拠点として、行事の種類が増え、クラブ活動や子ども教室も盛んに行われたことで、仲間づくりや健康増進が図られました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	24,722	24,210					24,210

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学童保育事業・補助			予算	会計	一般会計	01		
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算 款	民生費		03		
連絡先	889－7028			科 項	児童福祉費		02		
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目 目	児童厚生施設費		03		
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)					
	労働等により昼間保護者のいない家庭の小学校児童を預かる学童クラブ			学童クラブに補助金を交付することにより、労働等により昼間保護者のいない家庭における児童の健全育成を図ることを目的とします。					
事業 の 実 施 内 容	●学童クラブ支援員等資質向上研修委託料 794,301円 資質向上研修を行うことで放課後児童支援員等の専門性の向上や児童クラブ間の格差を解消し、平準化を図ることを目的としております。								
	●学童保育事業・補助 204,364,000円 本町にある下記の21箇所の学童クラブへそれぞれ補助金を支出しました。								
	学童クラブ別児童数及び補助金一覧 (単位:千円)								
	学童クラブ名	学童クラブ補助金 (運営費)	障害児受 入強化推 進事業	支援員等 処遇改善 事業	送迎支援 事業	運営支援 事業(家賃 補助)	環境改善事 業	運営支援 事業(移 転関連)	新型コロナ ウイルス特 例措置
	みやび学童クラブ	6,108	0	1,575	0	0	0	0	310
	よなは学童クラブ	8,183	0	1,575	479	0	0	0	551
	よなは第2学童クラブ	8,183	0	1,575	479	600	0	0	706
	北丘学童クラブ	5,762	0	3,012	0	0	0	0	279
	第2北丘学童クラブ	5,512	0	1,575	0	450	0	0	192
	学童クラブVI-VA	4,676	0	1,575	0	0	0	0	288
	こもれば学童クラブ	8,079	0	1,575	0	600	0	0	640
	こがね森学童クラブ	7,585	0	1,575	0	0	0	0	0
	第二こがね森学童クラブ	7,843	0	1,575	0	0	0	0	494
	キッズクラブ カナカナ	7,477	0	1,575	0	0	0	0	363
	キッズクラブ リンク	5,780	0	1,575	0	480	1,000	0	354
	ドルチェ学童クラブ	7,785	1,847	1,575	0	0	0	0	187
	いこい学童クラブ	7,663	1,077	3,012	0	600	0	0	380
	翔南学童クラブ	5,836	0	1,575	0	0	0	0	124
	みつわ学童クラブ	7,551	0	1,444	0	600	0	0	0
	学童クラブわんぱく家	5,317	0	1,575	0	0	0	0	164
	学童クラブうーまく家	7,010	0	1,575	0	600	0	0	240
	竹の子学童クラブ	5,978	0	3,012	0	0	0	0	238
	第二竹の子学童クラブ	5,961	0	3,012	0	399	2,993	102	260
	津嘉山学童クラブ	8,271	0	1,575	0	0	0	0	320
	津嘉山うむさ学童クラブ	7,809	0	1,575	0	600	1,928	0	379
	合計21学童クラブ	144,369	2,924	38,692	958	4,929	5,921	102	6,469
							合計	204,364	
	※ 障害児受入強化推進事業 3人以上の障害児の受け入れを行う場合に対象になります。								
事業 の 成 果	昼間保護者が家にいない児童が、集団で安心して過ごすことができる場を提供することができ、その健全な育成が図られました。								
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	216,303	205,158	78,851	66,005				60,302	

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	放課後児童の居場所づくり支援事業			予算科目目	会計	一般会計	01																																																																							
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算 款	民生費		03																																																																							
連絡先	889－7028			科 項	児童福祉費		02																																																																							
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目 目	児童厚生施設費		03																																																																							
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																										
	建物を賃貸している学童クラブ、生活保護世帯及びひとり親世帯の児童の保育料を減免した学童クラブ			家賃補助をすることで保育料を軽減し、また生活保護世帯及びひとり親世帯の児童の利用料を一部補助することにより、子どもの居場所である学童クラブを利用しやすくします。																																																																										
事業内容	・放課後児童の居場所づくり支援事業			10,075千円																																																																										
	内 訳： 家 賃 補 助 4,728千円 保育料減免補助 5,347千円																																																																													
業 務 内 容	家賃補助については、以下の9学童クラブが対象となりました。																																																																													
	<table><tr><th>学童クラブ名</th><th>補助金額(円)</th></tr><tr><td>よなは学童クラブ</td><td>600,000</td></tr><tr><td>北丘学童クラブ</td><td>600,000</td></tr><tr><td>こがね森学童クラブ</td><td>420,000</td></tr><tr><td>第2こがね森学童クラブ</td><td>468,000</td></tr><tr><td>キッズクラブカナカナ</td><td>480,000</td></tr><tr><td>ドルチェ学童クラブ</td><td>600,000</td></tr><tr><td>翔南学童クラブ</td><td>600,000</td></tr><tr><td>学童クラブわんぱく家</td><td>600,000</td></tr><tr><td>津嘉山学童クラブ</td><td>360,000</td></tr><tr><td>合計</td><td>4,728,000</td></tr></table>			学童クラブ名	補助金額(円)	よなは学童クラブ	600,000	北丘学童クラブ	600,000	こがね森学童クラブ	420,000	第2こがね森学童クラブ	468,000	キッズクラブカナカナ	480,000	ドルチェ学童クラブ	600,000	翔南学童クラブ	600,000	学童クラブわんぱく家	600,000	津嘉山学童クラブ	360,000	合計	4,728,000	●みつわ学童クラブの子ども達 																																																				
学童クラブ名	補助金額(円)																																																																													
よなは学童クラブ	600,000																																																																													
北丘学童クラブ	600,000																																																																													
こがね森学童クラブ	420,000																																																																													
第2こがね森学童クラブ	468,000																																																																													
キッズクラブカナカナ	480,000																																																																													
ドルチェ学童クラブ	600,000																																																																													
翔南学童クラブ	600,000																																																																													
学童クラブわんぱく家	600,000																																																																													
津嘉山学童クラブ	360,000																																																																													
合計	4,728,000																																																																													
実 施 内 容	保育料減免については、以下の21学童クラブが対象となりました。																																																																													
	<table><tr><th>学童クラブ名</th><th>対象児童数(人)</th><th>補助金額(円)</th></tr><tr><td>みやび学童クラブ</td><td>2</td><td>120,000</td></tr><tr><td>よなは学童クラブ</td><td>3</td><td>180,000</td></tr><tr><td>よなは第2学童クラブ</td><td>5</td><td>220,000</td></tr><tr><td>北丘学童クラブ</td><td>3</td><td>180,000</td></tr><tr><td>第2北丘学童クラブ</td><td>1</td><td>60,000</td></tr><tr><td>学童クラブVI-VA</td><td>9</td><td>430,000</td></tr><tr><td>こもれび学童</td><td>2</td><td>120,000</td></tr><tr><td>こがね森学童クラブ</td><td>2</td><td>101,000</td></tr><tr><td>第2こがね森学童クラブ</td><td>1</td><td>60,000</td></tr><tr><td>キッズクラブカナカナ</td><td>4</td><td>240,000</td></tr><tr><td>キッズクラブリンク</td><td>3</td><td>145,000</td></tr><tr><td>ドルチェ学童クラブ</td><td>7</td><td>348,000</td></tr><tr><td>いこい学童クラブ</td><td>9</td><td>498,000</td></tr><tr><td>翔南学童クラブ</td><td>5</td><td>220,000</td></tr><tr><td>みつわ学童クラブ</td><td>12</td><td>705,000</td></tr><tr><td>学童クラブわんぱく家</td><td>4</td><td>189,000</td></tr><tr><td>学童クラブうーまく家</td><td>13</td><td>621,000</td></tr><tr><td>竹の子学童クラブ</td><td>7</td><td>395,000</td></tr><tr><td>第二竹の子学童クラブ</td><td>2</td><td>115,000</td></tr><tr><td>津嘉山学童クラブ</td><td>8</td><td>340,000</td></tr><tr><td>津嘉山うむさ学童クラブ</td><td>1</td><td>60,000</td></tr></table>			学童クラブ名	対象児童数(人)	補助金額(円)	みやび学童クラブ	2	120,000	よなは学童クラブ	3	180,000	よなは第2学童クラブ	5	220,000	北丘学童クラブ	3	180,000	第2北丘学童クラブ	1	60,000	学童クラブVI-VA	9	430,000	こもれび学童	2	120,000	こがね森学童クラブ	2	101,000	第2こがね森学童クラブ	1	60,000	キッズクラブカナカナ	4	240,000	キッズクラブリンク	3	145,000	ドルチェ学童クラブ	7	348,000	いこい学童クラブ	9	498,000	翔南学童クラブ	5	220,000	みつわ学童クラブ	12	705,000	学童クラブわんぱく家	4	189,000	学童クラブうーまく家	13	621,000	竹の子学童クラブ	7	395,000	第二竹の子学童クラブ	2	115,000	津嘉山学童クラブ	8	340,000	津嘉山うむさ学童クラブ	1	60,000	<table><tr><th colspan="2">保育料減免 合計</th></tr><tr><th>対象児童数</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>103</td><td>5,347,000</td></tr></table>				保育料減免 合計		対象児童数	補助金額	103
学童クラブ名	対象児童数(人)	補助金額(円)																																																																												
みやび学童クラブ	2	120,000																																																																												
よなは学童クラブ	3	180,000																																																																												
よなは第2学童クラブ	5	220,000																																																																												
北丘学童クラブ	3	180,000																																																																												
第2北丘学童クラブ	1	60,000																																																																												
学童クラブVI-VA	9	430,000																																																																												
こもれび学童	2	120,000																																																																												
こがね森学童クラブ	2	101,000																																																																												
第2こがね森学童クラブ	1	60,000																																																																												
キッズクラブカナカナ	4	240,000																																																																												
キッズクラブリンク	3	145,000																																																																												
ドルチェ学童クラブ	7	348,000																																																																												
いこい学童クラブ	9	498,000																																																																												
翔南学童クラブ	5	220,000																																																																												
みつわ学童クラブ	12	705,000																																																																												
学童クラブわんぱく家	4	189,000																																																																												
学童クラブうーまく家	13	621,000																																																																												
竹の子学童クラブ	7	395,000																																																																												
第二竹の子学童クラブ	2	115,000																																																																												
津嘉山学童クラブ	8	340,000																																																																												
津嘉山うむさ学童クラブ	1	60,000																																																																												
保育料減免 合計																																																																														
対象児童数	補助金額																																																																													
103	5,347,000																																																																													
事業の成果	学童保育料減免補助については、ひとり親家庭及び生活保護世帯を対象として実施しました。その結果、対象となる学童クラブ利用者の保育料が引き下げられ利用者の負担軽減につながり、これまで経済的な理由で学童クラブの利用が困難だった世帯も、利用しやすくなりました。																																																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																											
	10,190	10,075	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																							
				8,060			2,015																																																																							

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ファミリーサポートセンター事業			予算	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	地域の子育て家庭			子育てのお手伝いを必要としている人(おねがい会員)と子育てのお手伝いをしたい人(サポート会員)とを結びつける会員制の相互援助活動を行います。			
事業	ファミリーサポートセンター事業			3,952千円			
	【センターの業務】						
	①会員の募集、登録に関すること ②相互援助活動の調整 ③会員を対象に相互援助活動に必要な知識を習得するための講習会の開催 ④会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催 ⑤子育て支援に関する関係機関との連絡調整に関する業務 ⑥広報活動						
	【アドバイザー・登録会員状況】						
	単位:人						
	アドバイザー の人数	援助を行いたい 会員 (提供会員)	提供を受けたい 会員 (依頼会員)	両方会員	合計		
	2	106	457	68	631		
	【活動実績】						
	件数						
	保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	子どもの習い事等の場合の援助	保育所・学校等休み時の援助	合計
	8	216	22	2	132	31	
	保育所等施設入所前の援助	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	保護者等の求職活動中の援助	保護者等の外出の場合の援助	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	その他	
	0	8	1	26	19	267	732
事業の成果	急な用事等により一時的に子どもを預かって欲しいけれど頼れる人がいない世帯の子育て支援のために、育児について助け合う相互援助活動を通して、子育て世帯の負担を緩和することが出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,252	3,952	1,417	1,417			1,118

単位:千円

- 78 -

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	児童手当事業		予 算 科 目	会 計	一般会計	01																																																						
	部 課	民生部 こども課		課長名	儀間 博嗣	款	民生費	03																																																				
						項	児童福祉費	02																																																				
						目	児童福祉総務費	01																																																				
連絡先	889－7028																																																											
目標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち																																																											
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																																									
	15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学修了前までの児童)を養育している方に支給されます。		家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的としています。																																																									
事業内容	1. 児童手当の種類などについて 児童手当の支給対象は、15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している方で、手当を受給するには、一定の所得制限があります。支給額は月額で3歳未満の児童は一律15,000円、3歳以上小学校修了前の児童は10,000円(※第3子以降は15,000円)、中学生は一律10,000円となっています。また、所得制限限度額以上の場合は特例給付として月額一律5,000円を支給しています。なお、「被用者」とはサラリーマンなど厚生年金に加入している方のことで、「非被用者」とは自営業者など国民年金に加入している方のことです。																																																											
	※「第3子以降」とは、高校卒業まで(18歳到達後最初の3月31日まで)の養育している児童のうち、3番目以降をいいます。																																																											
の	2. 児童手当の支給状況		決算額 946,055 千円																																																									
	<table><tr><th colspan="2">区分</th><th>手当月額(円)</th><th>基礎となる延児童数(人)</th><th>支給額(円)</th></tr><tr><td rowspan="10">児童手当</td><td rowspan="5">被用者</td><td>0歳～3歳未満</td><td>15,000</td><td>13,995</td><td rowspan="5">745,570,000</td></tr><tr><td rowspan="2">3歳～小学校修了前</td><td>10,000</td><td>30,425</td></tr><tr><td>15,000</td><td>8,657</td></tr><tr><td>小学校修了後 中学校修了前</td><td>10,000</td><td>10,154</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>63,231</td></tr><tr><td rowspan="5">非被用者</td><td>0歳～3歳未満</td><td>15,000</td><td>2,874</td><td rowspan="5">190,260,000</td></tr><tr><td rowspan="2">3歳～小学校修了前</td><td>10,000</td><td>7,568</td></tr><tr><td>15,000</td><td>2,590</td></tr><tr><td>小学校修了後 中学校修了前</td><td>10,000</td><td>3,262</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>16,294</td></tr><tr><td rowspan="3">特 例 給 付</td><td>被用者</td><td>5,000</td><td>1,903</td><td rowspan="3">10,225,000</td></tr><tr><td>非被用者</td><td>5,000</td><td>142</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>2,045</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>合 計</td><td></td><td>946,055,000</td></tr></table>						区分		手当月額(円)	基礎となる延児童数(人)	支給額(円)	児童手当	被用者	0歳～3歳未満	15,000	13,995	745,570,000	3歳～小学校修了前	10,000	30,425	15,000	8,657	小学校修了後 中学校修了前	10,000	10,154	計		63,231	非被用者	0歳～3歳未満	15,000	2,874	190,260,000	3歳～小学校修了前	10,000	7,568	15,000	2,590	小学校修了後 中学校修了前	10,000	3,262	計		16,294	特 例 給 付	被用者	5,000	1,903	10,225,000	非被用者	5,000	142	計		2,045				合 計	
区分		手当月額(円)	基礎となる延児童数(人)	支給額(円)																																																								
児童手当	被用者	0歳～3歳未満	15,000	13,995	745,570,000																																																							
		3歳～小学校修了前	10,000	30,425																																																								
			15,000	8,657																																																								
		小学校修了後 中学校修了前	10,000	10,154																																																								
		計		63,231																																																								
	非被用者	0歳～3歳未満	15,000	2,874	190,260,000																																																							
		3歳～小学校修了前	10,000	7,568																																																								
			15,000	2,590																																																								
		小学校修了後 中学校修了前	10,000	3,262																																																								
		計		16,294																																																								
特 例 給 付	被用者	5,000	1,903	10,225,000																																																								
	非被用者	5,000	142																																																									
	計		2,045																																																									
			合 計		946,055,000																																																							
容			◆需用費 32千円 ◆役務費 844千円																																																									
																																																												
事業の成果	子育てや生活支援のために手当を給付することにより、家庭の経済的な安定につながりました。																																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																									
	947,342	946,931	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																					
			663,162	141,112			142,657																																																					

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認定こども園事業・補助			予算科目目	会計款項目	一般会計	01
部 課	民生部 こども課		課長名	儀間 博嗣		民生費	03
連絡先	889－7028				児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				保育所運営事業	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	認定こども園(施設、在園児、保護者)			小学校就学前の児童を受け入れ、幼児教育・保育を一体的に行っていきます。			
事業の実施内容	1. 入所児童数 (令和2年3月1日現在)						
	※町内在住者のみ						
	施設名						
	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	開邦幼稚園	1号認定	0	11	8	6	25
		2号認定	0	13	10	16	39
	町認可 計		0	11	8	6	64
	へいわだい認定こども園		0	1	0	0	1
	しゅりの泉こども園		0	0	1	0	1
	光の子幼稚園		0	0	0	1	1
	善隣幼稚園		0	2	0	1	3
	相愛幼稚園		0	1	1	1	3
	米須こども園		0	1	0	1	2
	あおぞらこども園		0	1	0	0	1
	童夢認定こども園(2号認定)		0	0	2	2	4
	町外認可 計		0	6	4	6	16
	合計		0	17	12	12	80
	2. 運営費支弁額 (令和元年度実績)						
	単位:円						
	施設名		運営費		備考		
	開邦幼稚園		42,540,814				
	町内認定こども園運営費(小計)		42,540,814				
	へいわだい認定こども園		1,255,770				
	しゅりの泉こども園		2,691,300				
	光の子幼稚園		788,260				
	善隣幼稚園		1,604,328				
	相愛幼稚園		1,865,328				
	米須こども園		3,014,720				
	あおぞらこども園		1,449,290		9月～3月		
	童夢認定こども園		1,062,150				
	町外認定こども園運営費(小計)		13,731,146				
	合計		56,271,960				
事業の成果	認定こども園においては幼児教育・保育を一体的に取り組むことができ、また、保育の必要理由が欠ける子ども、欠けない子どもも受け入れることにより、集団活動や異年齢交流も確保できました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	57,395	56,272	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			22,304	15,082			18,886

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	正規雇用化促進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889－7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営事業	02	
事業 の 目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の法人保育園及び地域型保育施設並び 認可外保育施設		保育士が働きやすい職場の環境整備を行い、就 業継続及び離職防止を図ります。				
事 業 の 実 施 内 容	正規雇用化促進事業						
	【主な経費】						
	保育士正規雇用化促進事業補助金 1, 404千円						
	【事業の内容】						
事 業 の 成 果	特定教育・保育施設において、非正規雇用から正規雇用へ保育士を転換した場合(42千 円×正規雇用月)又は新規採用する保育士を正規雇用した場合(25千円×正規雇用月) に特定教育・保育施設に対して、補助を行いました。						
	実施園：津嘉山保育園(転換1名)、開邦幼稚園(認定こども園)(新規3名)						
	 						
	コトラさんとハイチーズ！ 踊り 上手でしょう～！						
保育士正規雇用促進事業は、保育士の正規雇用化を図る事業者を支援することにより、保育士の 新規確保及び離職防止を図り、待機児童解消に必要な保育士を確保することが出来ました。							
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,404			

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	包括的支援事業			予算	会計	一般会計	01										
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子	算 款	民生費		03										
連絡先	889-3534			科 項	社会福祉費		01										
目 標	ちむぐくるでとにもつくる福祉と健康のまち			目 目	老人福祉費		02										
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)													
	町内在住の高齢者と家族			地域包括支援センターに、社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等の専門職を配置し、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために包括的な支援をします。													
事業内容	地域包括支援センターは介護・保健・福祉の専門職がチームとなって、高齢者及び家族からの相談や、高齢者の見守り、心身の状態に合わせた支援などを行う高齢者の総合的な相談支援の拠点です。																
	1) 介護予防支援業務 ① 令和元年度予防給付対象者(要支援1・2) →257人 ② ①の方への予防給付ケアマネジメント実施者 →218人 2) 総合相談支援業務 相談・支援件数 3,222																
の実施内容	<table><tr><th>内容</th><th>相談・支援件数(電話・来所・訪問)</th></tr><tr><td>1 介護、他生活に関すること</td><td>1,394</td></tr><tr><td>2 介護保険に関すること</td><td>266</td></tr><tr><td>3 福祉制度・サービスに関すること</td><td>279</td></tr><tr><td>計</td><td>1,939</td></tr></table>							内容	相談・支援件数(電話・来所・訪問)	1 介護、他生活に関すること	1,394	2 介護保険に関すること	266	3 福祉制度・サービスに関すること	279	計	1,939
	内容	相談・支援件数(電話・来所・訪問)															
1 介護、他生活に関すること	1,394																
2 介護保険に関すること	266																
3 福祉制度・サービスに関すること	279																
計	1,939																
内容	3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業 ① 地域ケア会議→地域の高齢者に関する情報共有、町の認知症に関する課題をカテゴリー別に分けて整理したり、食の自立支援サービス事業についてモニタリングを実施、自立に結びつくサービスの在り方等を検討しました。また、ケアマネジメント支援ケア会議を行い、ケアプランに対して理学療法士等多職種で自立支援に繋がる助言を行いました。(検討したプラン件数:32件) ② 地域のケアマネージャーに対する支援 ・南風原町介護支援専門員連絡協議会の開催(定例会4回、役員会4回) ・支援困難な方への助言、関係機関調整																
	4) 権利擁護業務 <table><tr><th>内容</th><th>相談・支援件数</th><th>相談対応件数</th><th>新規相談件数</th></tr><tr><td>高齢者虐待に関すること</td><td>746</td><td>13</td><td>7</td></tr></table> 成年後見制度に関すること 町長申立:1件 報酬助成:2件 主な経費 :人件費(社会福祉士等) 14, 135千円 委託料 11, 471千円 使用料 2, 028千円 その他 2, 438千円							内容	相談・支援件数	相談対応件数	新規相談件数	高齢者虐待に関すること	746	13	7		
内容	相談・支援件数	相談対応件数	新規相談件数														
高齢者虐待に関すること	746	13	7														
事業の成果	高齢者の様々な相談に関して、各関係機関と連絡調整し包括的に支援を実施しました。																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
	30,464	30,072	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源										
						30,072	0										

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	生活支援体制整備事業		予算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名		大城 美恵子	款	民生費	03
連絡先	889－3534			項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐくるでとにもつくる福祉と健康のまち			目	老人福祉費	02	
事業 の 目 的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の高齢者及び地域住民、民間企業、社会福祉法人等		生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、地域住民、ボランティア、民間企業、社会福祉法人等、多様な主体が関わり、地域における支え合いの体制作りを推進します。生活支援の担い手の養成や地域資源の開発、ネットワーク化などを行います。				
事業 の 実 施 内 容	1)生活支援コーディネーター業務（町社会福祉協議会へ委託、2名配置） 主な経費：生活支援コーディネーター委託料 6, 103千円						
	○活動実績						
	活動内容					件数	
	資源 開 発	資源開発の情報収集				39	
		地域への働きかけ				136	
		関係機関への働きかけ				44	
		生活支援の担い手・サービス開発				26	
		計				245	
	ワ ネ ッ ク ト	地域のネットワークづくり				145	
		サービス提供主体間の連携体制づくり				15	
		計				160	
	組 ニ チ ミ の ズ グ マ と ツ 取	個別ニーズとサービスのマッチング				7	
		社会資源の情報提供				22	
		地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング				2	
		計				31	
	そ の 他	協議体に関すること				17	
		ニーズ把握				169	
		その他				58	
		計				244	
	合計					680	
施 内 容	○ボランティア入門講座の開催(生活支援サポーター養成講座) 講座回数:5回(R1.7月～R2.1月) 場所:ちむぐくる館 内容:町内ボランティア活動・幼児への関わり方・接し方・障がい者理解・認知症の理解等						
	○男の料理教室の開催(神里) 神里地区は男性の一人暮らしが多いことから料理教室を通して、つながりを作っていく(男性の居場所づくり)ため開催しました。「また開催してほしい」など今後への前向きな感想が得られ、第2回を独自で開催するなど、健康意識も広がりつつありました。						
	○支え合いサポーター養成講座 「こんなボランティアもあるんだ。体験できてよかった」との声も多くありボランティア繋げ先を色々紹介ことができました。体験活動をプログラムにいれ、ボランティア活動を通して社会との関わりを実感することで受講者の主体的な参加を促したいと思います。						
容	2)生活支援体制整備事業 協議体 保健福祉課や社会福祉協議会、民生委員・福祉協力員、社会福祉法人、民間業者等多様な生活支援・介護予防サービスの提供主体と定期的な情報共有及び連携を図り、新たなサービスの創出等を行っていくネットワークの場を設置しました。						
	生活支援コーディネーターが地域を訪問し収集した、地域の居場所となる活動や、民間事業所が提供する生活支援サービスの情報をまとめた「社会資源マップ」を作成することができました。また協議体を通じて、多様な事業主体とのネットワークの構築を図り、自治会や民生委員・児童委員を含めた地域の方々と共に、地域における支え合いの重要性について意見交換を行うことができました。						
事業 の 成 果	生活支援コーディネーターが地域を訪問し収集した、地域の居場所となる活動や、民間事業所が提供する生活支援サービスの情報をまとめた「社会資源マップ」を作成することができました。また協議体を通じて、多様な事業主体とのネットワークの構築を図り、自治会や民生委員・児童委員を含めた地域の方々と共に、地域における支え合いの重要性について意見交換を行うことができました。						
予算 の 執行 状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	6,147	6,103	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						6,103	0

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	家族介護支援事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子	算	款	民生費	03
連絡先	889-4416			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	老人福祉費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	高齢者等を自宅で介護している家族			家族が介護技術や保健福祉制度、介護者自身の健康づくりについて学び、精神的・身体的負担の軽減を図ります。また、家族同士の交流や情報交換及びレクリエーション等を通して、介護疲れを癒し、心身のリフレッシュを図ります。			
事業の実施内容	1) 家族介護者等支援事業 決算額 : 379千円						
	① ピクニック「今帰仁村・名護市」			参加者	14人		
	② 介護教室 1「高齢者の為の料理教室(男性専科)」 ～簡単おいしく！楽しく！健康アップ！～			22人			
	③ 介護教室 2「認知症予防の大切さについて」 ～今日からできる体操・運動・交流への取り組み～			32人			
	④ 介護者交流会(糸満市あだんの会、南風原町にじの会)			13人			
	⑤ 介護者宿泊研修			14人			
	⑥ 介護教室 3「ずっと口から食べ続けたい」 ～元気に口から食べ続けるために！～			29人			
	⑦ にじの会新年会			16人			
	⑧ 介護教室 4「超簡単 男メシ！」 ～第1回の開催からどう変化した？～			17人			
	⑨ 健康づくり教室			17人			
事業の実施内容	2) 老人福祉医療助成金支給事業 決算額 : 6,048千円 支給人数 : 248人 在宅や入院中の要介護高齢者に対し、健康保険等の保険外負担となっているオムツ代の助成をしました。						
	3) 介護用品支給事業 決算額 : 491千円 支給人数 : 10人 在宅で高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することで、家族の負担を軽減し、要介護者の在宅生活の継続と向上を図りました。						
	4) 南風原町介護者の会(にじの会)補助金 決算額 : 90千円 介護者間の連携を密にし、協力と助け合いでよりよい介護に繋げ、在宅で安心して介護ができることを目的に結成された「にじの会」へ補助金を交付することにより、家族介護者の介護負担や介護疲れを軽減し、要介護者の在宅生活の継続と福祉の向上に向けて支援しました。						
事業の成果	日頃の介護負担や介護疲れを軽減し、心身のリフレッシュを図りました。また介護用品やオムツ代等の経費を一部負担することで経済的負担を軽減し、在宅介護の福祉向上が図れました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,266	7,008				7,008	0

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	在宅医療・介護連携推進事業			予 算	会 計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子	算	款	民生費	03
連絡先	889－3534			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでとにもつくる福祉と健康のまち			目	目	老人福祉費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の高齢者と家族		高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続するため、医療と介護の連携を推進します。				
事業の実施内容	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するため、在宅医療に関わる機関と介護サービス事業者など、関係者間の連携推進を目的とした事業です。 本町は南部地区市町と合同で、南部地区医師会へ事業委託を行っています。						
	(ア) 地域医療・介護の資源把握 ・医療・介護の資源マップを冊子とWebサイトに掲載、情報の更新を行いました。						
事業の実施内容	(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ・事業担当者連絡会議を6回、南部地区在宅医療支援ネットワーク協議会を2回開催しました。						
	(ウ) 在宅医療と在宅介護の提携体制の構築推進 ・救急病院、消防署、介護関連施設との多職種研修をとおり、連携推進を図りました。						
事業の実施内容	(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援 ・「救急連絡シート」作成、各消防署管轄にて利用促進のための研修を開催しました。 在宅医療体制推進に係る意見交換会を開催しました。						
	(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 ・在宅医療介護連携に関する相談窓口を南部地区医師会に設置しました。						
事業の実施内容	(カ) 医療・介護関係者の研修 ・地域の救急現場を通じて医療と介護の他職種連携を検討する研修会を開催しました。 ・在宅支援に係る法的問題を考える他職種研修会を開催しました。						
	(キ) 地域住民への普及啓発 ・各市町で住民向けの研修を開催しました。南風原町では認知症に関する研修を開催しました。						
事業の実施内容	(ク) 在宅医療・介護連携に関する市町村の連携 ・南部地区在宅医療・介護連携推進事業担当者連絡会議を6回開催しました。						
	主な経費 委託料 1,776千円						
事業の成果	上記8事業を南部地区医師会と協働で実施し、医療・介護の連携、入退院連携の推進を図りました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,887	1,776				1,776	0

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者地域支援体制整備・評価事業			予算科目	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子		民生費	03
連絡先	889-4416				社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				老人福祉費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯	介護保険で要介護に該当しない日常生活に支障のある高齢者世帯にホームヘルパーを派遣し、生活援助や定期的に電話をかけることで心のふれあいや健康状態を確認し、高齢者の自立と社会参加を図ります。

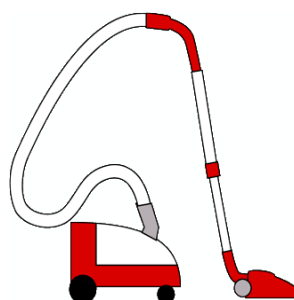
事業

- 1) 軽度生活援助事業 委託料 : 591千円
 介護保険の認定を受けてない高齢者で、日常生活を営むことに支障がある高齢者に対してホームヘルパーを派遣し、生活援助を行い、健康の保持及び生活の安定に向けて支援を行いました。

実人数 : 10人 延べ人数 : 298人 派遣時間 : 384時間

【 軽度生活援助サービス事業実績 】

	利用人数	派遣日数	派遣時間
4月	7	30	39.0
5月	6	25	33.0
6月	8	26	34.0
7月	7	32	41.0
8月	7	28	36.0
9月	5	20	28.0
10月	5	26	35.0
11月	4	23	32.0
12月	5	20	28.0
1月	4	15	21.0
2月	5	24	31.0
3月	5	29	26.0
合計	68	298	384.0



の

実

- 2) ふれあいコールサービス事業 委託料 : 336千円

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯に対し、定期的に電話をかけることで、健康状態や安否の確認及び心のふれあいを図りました。

【 ふれあいコールサービス事業利用者実績(月別) 】

	人数	回数
4月	14	115
5月	14	110
6月	14	119
7月	14	130
8月	14	110
9月	15	116
10月	15	127
11月	14	123
12月	14	123
1月	14	115
2月	13	109
3月	13	120
合計	168	1,417

利用者実人数 : 15人
 利用者延べ人数 : 1,417人



施

内

容

次ページへつづく →

事業

3) 高齢者日常生活用具給付等事業 153千円

高齢者の自立支援や介護予防を促進する事を目的に、日常生活用具の給付を行いました。

用具等	利用者数	金額
歩行支援用具	3人	97千円
入浴補助用具	3人	56千円
腰掛便座	0人	0千円
合 計	6人	153千円



業

の

4) 外出支援サービス事業 2,649千円

公共交通機関を利用することが困難な高齢者について、リフト付き車両により医療機関への送迎を行っています。また歩行に不安があるため、高齢者サロンや一般高齢者介護予防通所事業等への参加が困難な高齢者に対しても、送迎を行いました。

【 外出支援サービス事業利用者等実績(月別) 】

	高齢者支援		サロン活動等	
	人数	回数	人数	日数
4月	7	12	102	15
5月	10	16	86	12
6月	6	11	88	13
7月	14	23	91	14
8月	6	9	70	11
9月	8	13	80	14
10月	12	20	103	15
11月	8	14	98	13
12月	14	25	91	13
1月	8	14	87	12
2月	10	17	39	8
3月	9	14	1	1
合計	112	188	936	141

実

施

内

※実績表(月別)の高齢者支援の項目は高齢者の居宅と医療機関等との間の送迎。サロン活動等は高齢者の居宅と介護予防事業等を提供する場所との間の送迎。

容

5) 福祉電話設置費 8千円 件数:1件

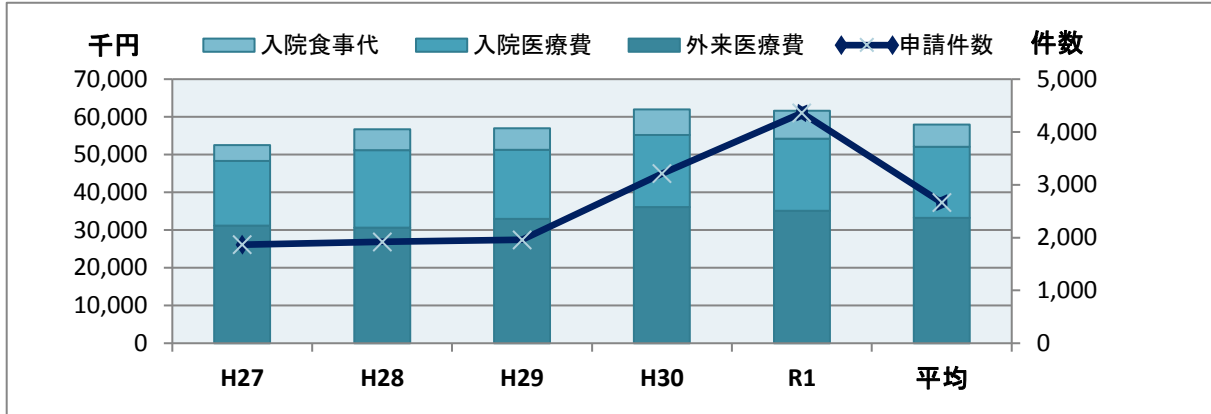
事業の成果

高齢者が安心した生活が送れるように、在宅生活を支えるサービスを提供し、自立した生活の支援および社会参加を図りました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,244	3,737					3,737

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	重度心身障害者医療費助成事業			予算科目目	会計	一般会計	01																																								
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子		款	民生費	03																																								
連絡先	889－4416				項	社会福祉費	01																																								
目 標	ちむぐくるともにつくる福祉と健康のまち				目	心身障害者福祉費	03																																								
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																											
	心身に重度の障害のある障がい者(児)に対し、医療費の一部を助成します。(入院時の食事療養費については2分の1助成)			医療費の一部を助成することによって保健の向上に寄与し、もって重度心身障がい者(児)の福祉の増進を図ることを目的とします。																																											
事業内容	1 印刷製本費 20千円 2 委託料 351千円 3 扶助費 61,629千円 重度心身障がい者(児)医療費助成受給資格者に対し、保険適用診療分の医療費(入院時の食事療養費については2分の1)の自己負担額を助成しました。(所得制限があります) ＜受給対象者(障害程度)＞ ・身体障害者手帳1級または2級 ・療育手帳A1またはA2 ・身体障害者手帳3級かつ療育手帳B1 ・療育手帳B1かつ障害基礎年金1級受給 ・療育手帳B1かつ特別児童扶養手当1級受給																																														
	◆ 医療費助成の内訳 対象者数・・・691名 申請件数(延べ)・・・4,373件(月平均364件) 助成額(総額)・・・61,629,631円 うち外来医療費・・・35,073,081円 うち入院医療費・・・19,110,659円 うち入院時食事代・・・7,445,891円 ◆ 医療費助成額の推移																																														
実施内容																																															
	<table><tr><td>項目</td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td><td>平成30年度</td><td>令和元年度</td><td>平均</td></tr><tr><td>申請件数</td><td>1,866</td><td>1,918</td><td>1,957</td><td>3,211</td><td>4,373</td><td>2,665</td></tr><tr><td>外来医療費</td><td>31,204,987</td><td>30,649,184</td><td>32,972,900</td><td>36,069,642</td><td>35,073,081</td><td>33,193,959</td></tr><tr><td>入院医療費</td><td>17,131,358</td><td>20,563,759</td><td>18,304,773</td><td>19,099,925</td><td>19,110,659</td><td>18,842,095</td></tr><tr><td>入院食事代</td><td>4,161,568</td><td>5,522,976</td><td>5,668,482</td><td>6,851,973</td><td>7,445,891</td><td>5,930,178</td></tr><tr><td>合計</td><td>52,497,913</td><td>56,735,919</td><td>56,946,155</td><td>62,021,540</td><td>61,629,631</td><td>57,966,232</td></tr></table>						項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均	申請件数	1,866	1,918	1,957	3,211	4,373	2,665	外来医療費	31,204,987	30,649,184	32,972,900	36,069,642	35,073,081	33,193,959	入院医療費	17,131,358	20,563,759	18,304,773	19,099,925	19,110,659	18,842,095	入院食事代	4,161,568	5,522,976	5,668,482	6,851,973	7,445,891	5,930,178	合計	52,497,913	56,735,919	56,946,155	62,021,540	61,629,631
項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均																																									
申請件数	1,866	1,918	1,957	3,211	4,373	2,665																																									
外来医療費	31,204,987	30,649,184	32,972,900	36,069,642	35,073,081	33,193,959																																									
入院医療費	17,131,358	20,563,759	18,304,773	19,099,925	19,110,659	18,842,095																																									
入院食事代	4,161,568	5,522,976	5,668,482	6,851,973	7,445,891	5,930,178																																									
合計	52,497,913	56,735,919	56,946,155	62,021,540	61,629,631	57,966,232																																									
事業の成果	重度心身障がい者(児)の医療費負担軽減を図り、健康増進及び福祉の向上を図ることができました。																																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																												
	63,436	62,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																								
				27,057			34,943																																								

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	自立支援医療費(更生・育成医療)事業			予算	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子	算 款		民生費	03
連絡先	889-4416			科 項		社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目 目		心身障害者福祉費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	【更生医療】18歳以上の身体障害者手帳を有する者 【育成医療】18歳未満の特定の障害を有する児童または、現存する疾患を放置すると将来においてこれらの障害を残すと認められる児童			身体障害またはその原因となる疾患を除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる医療に対して、自己負担額を軽減することにより適切な医療受診及び自立支援を図ります。			
事業の実施内容	◎更生医療とは 更生医療は疾病、事故、災害等による身体的損傷が、一般医療によってすでに治癒(欠損治癒や変形治癒等の不完全治癒)した身体障がい者に対し、日常生活能力、社会生活能力または職業能力を回復または向上、もしくは獲得(更生)させることを目的として行うものです。 ・更生医療給付費 41,495 千円 ・更生医療審査事務委託料 64千円 更生医療費給付実績						

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	市町村地域生活支援事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子	算	款	民生費	03
連絡先	889－4416			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	心身障害者福祉費	03
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	地域で生活する障がい者及び障がい児を対象としています。			障がい者(児)が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、南風原町の特性や障がい者(児)のニーズに応じた事業を実施していきます。			
事業 の 実 施 内 容	1. 相談支援事業 ・障がい者相談支援 9,308千円 地域の障がい者(児)の福祉に関するいろいろな問題について、障がい者本人や家族(養護者等)からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行う為の支援相談員を配置しました。町社協へ委託して事業を実施しました。(R1延べ相談件数:3,901件) ・基幹相談支援センター 2,409千円 相談支援体制の強化・困難事例や相談支援専門員への助言・相談支援員の人材育成・地域移行及び定着支援事業の促進・関係機関ネットワークの構築・権利擁護及び虐待防止体制の支援・自立支援協議会運営体制の強化を担います。 それらを踏まえ、現在、町社協に委託している障害者相談支援員(CSW)、包括支援センター、児童福祉等相談員(こども課)及び各機関と連携し、核となる総合的な相談支援に取り組みました。						
	2. コミュニケーション支援事業 ・設置手話通訳者報酬 2,125 千円 ・手話・要約筆記奉仕員派遣謝礼金 489 千円 ・手話奉仕員派遣事業委託料 283 千円 ・奉仕員傷害保険料 6 千円 ・頸肩腕症検診料 14 千円 意思疎通を図ることに支障のある聴覚障がい者の支援を目的に、手話通訳者を設置し庁舎内での手話通訳や、要望に応じて通院、学校行事(三者面談、家庭訪問など)への派遣、団体主催の講演会や職場会議などでの手話通訳及び要約筆記(斡旋含む)のコーディネートを行っており、令和元年度は160件の通訳派遣をしました。 また、時間外や緊急時への手話通訳派遣対応として沖縄県身体障害者福祉協会に委託しました。 ・手話奉仕員養成講座 520千円 令和元年度は厚生労働省のカリキュラムに沿った「入門－基礎」の講座を南城市と合同で実施しました。南風原町からの受講生においては、合計11名の方が修了しました。修了生については講座修了者のレベルに応じて、沖縄県身体障害者福祉協会が主催する手話通訳者養成講座の受講を薦めています。						
事業 の 実 施 内 容	3. 発達障がい児支援事業 ・発達支援心理士報酬 526千円 ・保育士賃金 2,525千円 ・発達支援強化謝礼金 282千円 ・需用費 76千円 ・通信運搬費 42千円 ・発達支援通園事業負担金 3千円 親子通園事業施設の「ゆうな園」では、発達が気になる子や障がいがある子が親子で通園し、個別、小集団での保育・療育を体験することで、徐々に集団活動ができるよう支援しました。						
	4. 自立支援協議会 ・協議会委員謝礼金 28千円 相談支援事業をはじめとする地域の障がい福祉に関する体制づくりに関し、中核的な役割を果たす「南風原町障がい者自立支援協議会」を設置しています。						

次ページへつづく →

次ページへつづく →

事業内容	5. 点字・声の広報等発行事業	436千円	ボランティアの方が、毎月町広報と社協だよりをCD等に録音し、視覚障がい者を対象に配布する事業で、町社協に委託しています。令和元年度の利用者は16人でした。								
	6. 福祉機器リサイクル事業	121千円	福祉機器の有効利用を図るため、不用になった福祉機器を回収し必要とされる方へ斡旋する事業です。町では社会福祉協議会へ業務を委託しています。令和元年度は、車イス、介護用ベッド、ポータブルトイレ、シャワーチェア、歩行器等において120件の利用がありました。								
	7. 地域活動支援センター事業	4,500千円	障がい者の居場所づくりや地域活動の支援のために、創作活動や生産活動を行う基礎的事業を「てるしのワークセンター」に委託しています。								
	8. 社会参加促進事業	200千円	障がい者・障がい児が個々の能力や適性に応じて自立した日常生活を営む事ができるようにスポーツ教室を開催しさまざまな運動を行っています。								
	9. 日常生活用具給付事業	6,801千円	障がい者(児)の日常生活の便宜をはかるため、日常生活用具の給付をおこなっています。令和元年度は530件の用具給付実績がありました。								
	主な用具	上下肢・体幹障害	歩行補助杖、入浴補助用具、特殊寝台など	視覚障害	点字ディスプレイ、盲人用時計、音声体温計、電磁調理器など	聴覚障害	聴覚障害者用屋内信号装置など	内部障害	ストマ用装具、電気式たん吸引器、ネブライザーなど	知的障害	頭部保護帽など
	10. 移動支援事業	3,759千円	屋外での移動が困難な障がい者(児)への余暇活動などの社会参加促進のため、外出時の移動の支援を行います。								
	11. 日中一時支援事業	1,835千円	障がい者(児)が充実した生活をおくれるよう、また日常的に障がい者(児)を介護している家族の一時的な休息(レスパイト)を図るため、障がい者(児)の日中における活動の場を提供する事業です。								
	12. 地域活動支援事業支払委託料	21千円									
	13. 障害程度区分認定調査等事業		障がい者の介護の必要度を認定する為の調査及び認定審査会での審査を行いました。□								
事業内容	・区分認定調査員報酬(介護福祉士)	4,320千円									
	・主治医意見書作成手数料	333千円									
	14. 成年後見制度利用支援事業費	90千円									
15. 償還金	279千円										
事業の成果	地域生活支援事業で行う各種事業を通じて、障がい者(児)が自立した日常生活・社会生活が営むことができるよう事業推進に取り組みました。										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳								
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	43,967	41,331	7,231	3,476			30,624				

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		介護給付・訓練等給付事業		予算	会計	一般会計	01	
部 課		民生部 保健福祉課	課長名	大城 美恵子	款	民生費	03	
連絡先		889-4416		科目	項	社会福祉費	01	
目 標		ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	心身障害者福祉費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	○身体に障がいのある方 ○知的障がいのある方 ○精神障がい(発達障害を含む)のある方 ○難病等の方(対象疾患に該当する方) ※すべて児童を含む			障がい児(者)が特性に応じた日常生活等を営むことができるように、個々に即したサービスの支給を行い、福祉の増進を図ります。また、障がいの有無にかかわらず、国民が尊重し合い、安心して暮らせる地域社会の実現に寄与します。				
事業内容	1. 自立支援給付費 765,984 千円							
	内訳							
	サービスの種類			決算額(円)	延べ件数			
	居 宅 介 護			35,831,712	914			
	行 動 援 護			997,880	16			
	同 行 援 護			23,396,945	257			
	療 養 介 護			26,465,700	101			
	生 活 介 護			250,509,383	1,596			
	短 期 入 所			9,277,886	232			
	施 設 入 所 支 援			94,135,501	696			
事業内容	重 度 訪 問 介 護			2,784,190	42			
	就 労 定 着 支 援			2,299,040	92			
	合 計			445,698,237	3,946			
	2. 障害児通所給付費 365,578 千円							
	内訳							
	サービスの種類			決算額(円)	延べ件数			
	児 童 発 達 支 援			88,584,535	985			
	放課後等デイサービス			246,855,371	2,526			
	障害児相談支援給付費			11,717,920	724			
	高額障害児通所給付費			69,558	34			
事業内容	医療型児童発達支援			1,302,066	23			
	保育所等訪問支援			15,466,549	373			
	合 計			365,578,333	4,713			
	3. その他事務委託料 内訳 1,838 千円							
	自立支援給付費事務委託料			1,083,060	6,014			
	障害児通所給付費事務委託料			754,897	4,193			
	合 計			1,837,957	10,207			
	4. 補装具給付費(購入・修理) 7,773 千円							
	内訳							
	事業内容	補 装 具 の 種 類		購 入		修 理		
		決算額(円)	延べ件数	決算額(円)	延べ件数			
義 肢		0	0	381,139	2			
装 具		934,391	14	18,811	2			
座 位 保 持 装 置		1,018,218	5	273,593	3			
盲 人 安 全 杖		17,785	3	0	0			
眼 鏡		0	0	0	0			
補 聴 器		833,762	10	271,046	12			
車 椅 子		2,466,721	7	467,176	11			
電 動 車 椅 子		630,623	1	270,412	2			
事業内容	歩 行 器							
	歩 行 補 助 杖							
	重度障害者用意思伝達装置				188,640	1		
	合 計		5,901,500	40	1,870,817	33		
	5. 償還金(前年度補助差額分) 19,098 千円							
	町社会福祉協議会、障がい者支援相談員、その他関係機関及び地域等と連携し、障がい者(児)の状況に応じた福祉サービスの支給や補装具給付による支援を行うことで、自立生活の促進を図ることができました。							
	事業の成果	決算額の財源内訳						
		予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	予算の執行状況	1,161,925	1,160,271	589,124	294,562			276,585

単位:千円

– 93 –

令和元年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者祝金支給事業			予算	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課		課長名	大城 美恵子		款	民生費	03
連絡先	889-4416			科	項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	老人福祉費	02	
事業 の 目 的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	トーカチ、カジマヤー、新百歳、百歳以上の高齢者に祝い金等を支給します。			敬老の日の前後に各対象者宅を訪問し長寿を祝います。				
事業 の 実 施 内 容	高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会に貢献した功績に感謝し、祝い金や記念品を支給しました。							
	○ 高齢者祝い金 1, 680千円(123人)							
	1, トーカチ(88歳) 87人 870千円							
	2, カジマヤー(97歳) 27人 540千円							
事業 の 実 施 内 容	3, 新百歳 9人 270千円							
	○ トーカチ記念品等 1, 117千円							
								
	トーカチ祝いの慶祝訪問(町長)							
事業 の 成 果	長年にわたり社会に貢献してきた功績に感謝し、祝金や記念品等を支給し、長寿を祝しました。							
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	2,797	2,797					2,797	